

きらめき
煌のまちとんだばやし

平成31年
2019

2

No.829

水 報 富 田 林



1月14日、すばるホールで、成人式が開催されました。

※関連記事16ページ

今月の主な内容

介護予防特集・・・・・・・・・・ P 2～5
手話言語条例が制定されました・・・・・・・・ P 6
石川大清掃・・・・・・・・・・ P 32

保健医療のページ・・・・ P 18
子育てのページ・・・・ P 19～21
今月の相談・・・・・・・・ P 22
くらしのページ・・・・ P 22～25
ゆとりのページ・・・・ P 26～31

本市の人口と世帯数（平成30年12月31日現在）

人口 11万1898人（男性 5万3044人、女性 5万8854人） 世帯数 5万9111世帯



とっぴー

介護予防・日常生活支援総合事業とは

同事業には、事業対象者（基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた人）や、要支援1・2の認定を受けた人が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と、65歳以上の全ての人ができる「一般介護予防事業」があります。

●介護予防・生活支援サービス事業

研修を受けたスタッフや作業療法士などの専門職が自宅を訪問し利用者の介護予防の取り組みなどを支援する「訪問型サービス」や、通所介護事業所などで生活機能の維持・向上のための体操や専門職による講義などが受けられる「通所型サービス」などがあります。

●一般介護予防事業

介護予防活動の普及や啓発、地域の活動支援などを実施する事業です。

本市の高齢者数（65歳以上）は3万2956人（平成30年12月現在）で人口の29・45％です。今後も高齢化率は上昇を続け、3人に1人が高齢者になる日はすぐそこまで来ています。今は元気な人も年を重ねることで、日常生活が困難になる可能性があります。

今回の特集では、高齢者の皆さんの介護予防と日常生活の自立を支援する「介護予防・日常生活支援総合事業」をご紹介します。住み慣れた地域で自分らしく生活するために、この事業を利用して、積極的に健康づくりに取り組みしましょう。

住み慣れた地域で自分らしく
いつまでもいきいきと健やかに生活するために
介護予防・日常生活支援総合事業をご利用ください

通所型サービスA事業

市の指定を受けた介護事業所に通所することにより、利用者一人一人の個性を重視したサービスが受けられます。

それぞれの介護事業所の特色を生かして、利用者の状態に合わせた運動プログラムによる身体機能の改善や、興味・関心ごとに合わせた自立支援プログラムを実施し、自宅での生活行為の維持・向上や地域活動への参加など、「できること」「やりたいこと」を広げるための支援をします。



お茶会の様子



ボール体操の様子

利用者の声

お茶会でお話するのも楽しみの一つ

介護事業所に通いはじめてから、シルバーカーを押して歩くときの腰の痛みがなくなり、近所であれば杖で歩いて行けるようになりました。

また、健康管理にも注意を払うようになり、血圧チェックを続けています。

体操だけでなく、お茶会で他の利用者さんとお話するのも楽しみです。



通所型サービスA利用者の白石さん

介護予防・生活支援サービス事業
（事業対象者と要支援1・2の人が利用できる）



利用者の声

気持ちも前向きに

コ・ス・パで、リズムに乗って楽しく体を動かした後は、とても充実感があります。教室で教えてもらった脳トレーニングをしながらの運動は、日々の生活の中でも実践しています。

教室に通いはじめてから気持ちも前向きになり、一人で電車に乗って神戸まで行くことができるようになりました。

集会所の「笑顔はつつ教室（4ページで紹介）」にも参加しているので予習・復習になっています。今後も続けて参加していきます。



通所型サービスC
利用者の山本さん

また自転車で買い物に行けるように

作業療法士から教えてもらった体操を毎日朝と夜に10回ずつ頑張ったら、体が楽に動くようになりました。以前は閉じこもりがちになっていましたが、今では週2回運動を兼ねて自転車で遠くのお店まで買い物に行くのが楽しみになりました。

また、自分に合う栄養の取り方や歯の手入れ方法、おいしく食べ続けるためのお口の体操なども教えてもらい、実践しています。



訪問型サービスC
利用者の藤川さん

通所型サービスC事業

自立した生活を送り、自宅や地域での活動につなげるために必要な運動や食事、お口の健康などについて、専門職による講義や実技などを通じて週1回、3カ月間（計12回）で総合的に学ぶことができます。

平成30年度は、「コ・ス・パ富田林（若松町西一丁目1828の1）」で実施しています。

「仲間がいるから続けられる」「自分のペースで取り組める簡単なプログラム」「あたたまにもからだにも効くメニュー」「体験した内容をホームエクササイズ（宿題）として家でも継続」を教室の特徴とし、3カ月で生活機能の改善を実感できる教室になっています。



訪問型サービスA事業

研修を受けたスタッフやホームヘルパーが自宅を訪問し、調理や洗濯などの生活援助を自立に向けて一緒に取り組みます。

訪問型サービスC事業

作業療法士、歯科衛生士、管理栄養士などの専門職が自宅を訪問し、生活機能や心身の状態の把握・評価をし、運動・口腔・栄養の機能改善に向けた助言やプログラムの提案など、介護予防の取り組みを支援するサービスです（おおむね3カ月間）。

「通所型サービスA事業」と「通所型サービスC事業」の愛称を募集します

市民の皆さんからご応募いただいた中から、親しみの持てる愛称を選考し、採用された人の中から抽選で景品を差し上げます。

当選者の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。決定した愛称は、広報誌や市ウェブサイトなどでお知らせします。

対象者 市内在住・在勤の人

応募方法 2月28日（木）（消印有効）までに、住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号、それぞれの愛称案と愛称の意味や理由などを明記し、郵送、ファクスまたはEメールで、☎584-8511 市役所高齢介護課（FAX(20)2113・Eメールkaigohoken@city.tondabayashi.lg.jp）へ

やりたいことができる体を作るために必要な身体機能（心肺機能・神経機能・運動機能）を向上させる方法などを、具体的に助言させていただきます。

これからも一人一人の希望に沿った丁寧なサポートを心掛け、地域の皆さんに信頼され、さまざまなことを気軽にご相談いただける、そんな「かかりつけ理学療法士」になりたいと思っています。



通所型サービスA事業所
理学療法士 中島さん



通所型サービスC事業所
健康運動指導士 森口さん

利用者の皆さんに「今日も楽しかったな」「来てよかったな」と思ってもらえる、また「この運動をすればここが良くなる」ということを丁寧にお伝えして、納得して介護予防に取り組んでいた教室になるよう心掛けています。

楽しみながら、体の変化を実感していただける教室ですので、運動が苦手な人もぜひ気軽にご参加ください。

《ぼっちら教室》

「元気なうちからぼちぼち始める介護予防」をキャッチフレーズに、在宅介護支援センターやほんわかセンターの職員が地域の集会所などに出張して、体操や脳トレーニング、介護予防に役立つ講話などを実施する60～90分間の単発の教室です。



老人会や地区・校区福祉委員会の集まりなどに利用していただいています。

《笑顔はつらつ教室》

月2～4回程度、ご近所の人たちが集会所などに集まり継続して運動をする教室です。

椅子からの立ち座り、歩行、階段の昇り降りなどの日常生活での動作をいつまでも楽に続けられるようにするために必要な運動を収録したDVDを使用します。

教室を運営する団体に対してDVDを無償で提供し、介護予防サポーターや健康運動指導士などが定期的に指導や体力測定をします。運動だけでなく、歯科衛生士や管理栄養士のお話を聞く機会もあります。

※平成30年12月末現在、市内25カ所で開催しています。



《健康づくり教室》

テーマ別に3種類の健康づくり教室があります。

◆若さ・健康・体力アップ教室（1クール7日間、年間5クール）

いつまでも健康で若々しく過ごすための運動や食事のポイント、お口の体操やケアなど、自宅で行い始めることを中心とした健康づくりの方法を学びます。

◆認知症予防教室（1クール4日間、年間4クール）

認知症について学び、脳トレーニング・運動・栄養・口腔のケアや音楽などを通じて認知症の予防をめざします。

◆膝腰痛改善教室（1クール3日間、年間3クール）

膝や腰の痛みの改善に向けて、整形外科医による講話と運動や食事のポイントを紹介します。



若さ・健康・体力アップ教室の様子

Q&A

Q1 これらの事業を利用するには料金がかかりますか？

A1 「通所型サービスC事業」「訪問型サービスC事業」「一般介護予防事業」は利用者の費用負担はありません。それ以外の「通所型サービスA事業」や「訪問型サービスA事業」などは料金がかかります。内容や利用回数などによって料金が異なり、利用者は実際にかかる費用の1割（所得により2割または3割）を支払います。

Q2 要介護1の認定を受けていますが「介護予防・生活支援サービス事業」を利用できますか？

A2 できません。「介護予防・生活支援サービス事業」は、要支援者と事業対象者（基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた人）に該当する人が対象です。ただし、65歳以上であれば「一般介護予防事業」を利用することができます。

Q3 40歳以上65歳未満の人が「介護予防・生活支援サービス事業」を利用するにはどうすればよいですか？

A3 老化が原因とされる特定疾病が原因で介護や支援が必要な40歳以上65歳未満の人は、要支援認定を受けることが必要です。基本チェックリストではなく、高齢介護課で介護認定を申請してください。

介護保険の認定がなくても利用できるサービスの範囲が広がりました。運動も食事も口腔ケアも、続けることで効果が出てきます。

本市ならではの特色あるサービスばかりですので、ご自身の状態に合ったサービスを自ら選び、数カ月先・数年先の元気な自分をイメージして積極的にご利用ください。

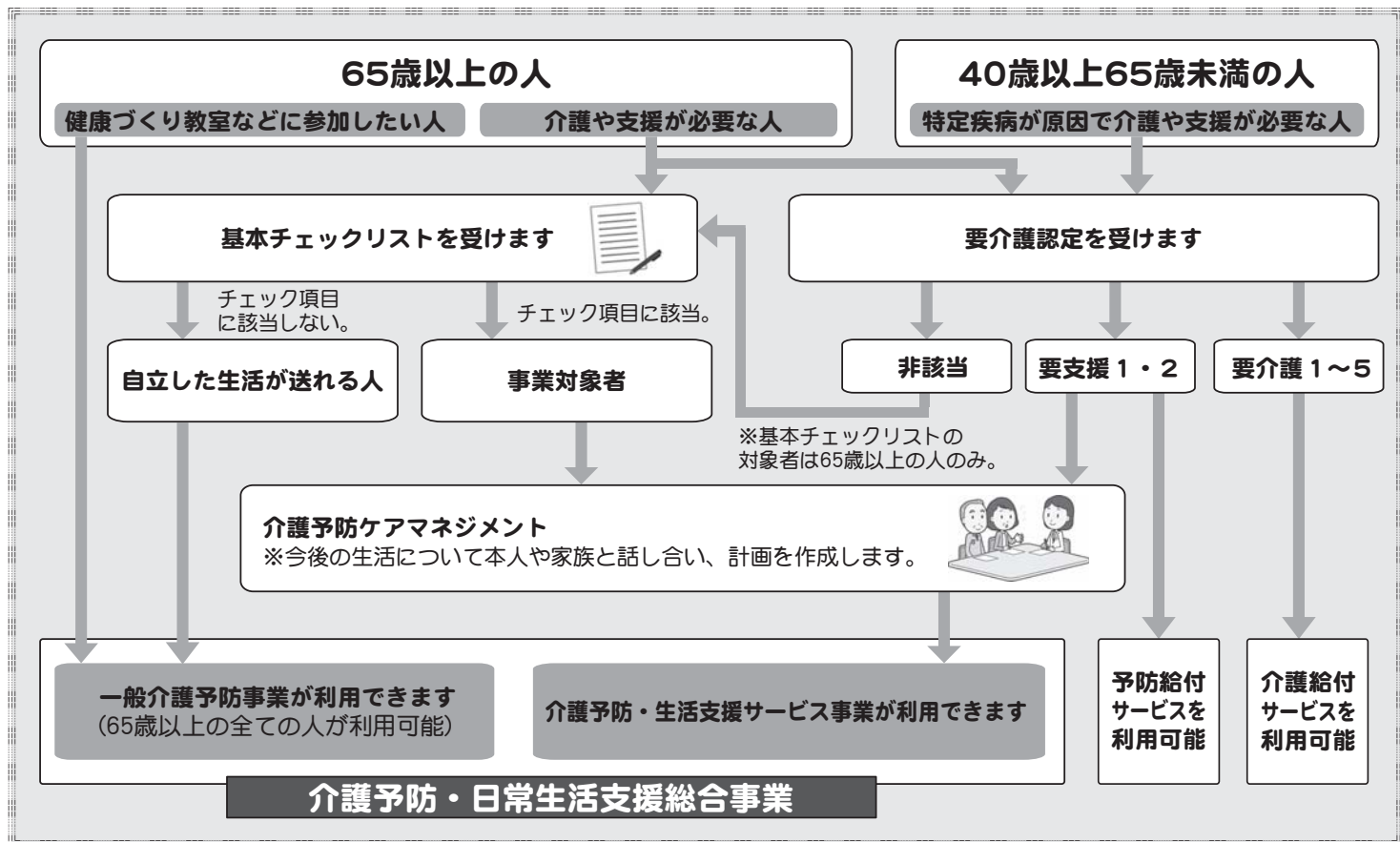
介護予防について、高齢介護課やほんわかセンターに気軽にご相談ください。



高齢介護課
保健師 永岡

介護予防・日常生活支援総合事業利用の流れ

「介護予防・日常生活支援総合事業」の利用を希望される場合は、高齢介護課または担当区域のほんわかセンター（地域包括支援センター）に、ご相談ください。



ほんわかセンターのご利用を

ほんわかセンターは、市内に3カ所ある（下表参照）地域包括支援センターの愛称です。

ほんわかセンターでは、高齢者の総合相談窓口として、高齢者やそのご家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、さまざまな相談に応じています。

健康相談や介護相談の他、どこに尋ねればよいか分からないようなことも、気軽にご相談ください。必要に応じて、適切なサービスの紹介や解決のための支援をします。

圏域	担当区域	設置場所	開館時間	問い合わせ
第1	喜志・第一中学校区	市役所1階高齢介護課	午前9時～午後5時30分 (土・日曜日、祝日、年末年始は除く)	☎(25)1000 (内線196)
第2	第二・第三中学校区	かがりの郷		☎(25)8205
第3	藤陽・明治池・葛城・ 金剛中学校区	けあばる	午前8時45分～午後5時15分 (月曜日、年末年始は除く)	☎(28)8500
		けあばる金剛 (寺池台一丁目9の70)	午前8時45分～午後5時15分 (日・月曜日、祝日、年末年始は除く)	☎(69)6901

問い合わせ 高齢介護課（内線189、196）

手話は言語です

「富田林市手話言語条例」が制定されました



本市は、手話が言語であるという認識に基づき、手話への理解の促進および手話の普及を図ることにより、誰もが地域で支え合いながら安心して暮らせる社会を実現するため、「富田林市手話言語条例」を制定し、平成31年1月1日から施行しました。

●なぜ「手話言語条例」を制定したの？

手話は、手や指の動き、顔の表情などを使って視覚で表す言語です。

ろう者（手話を主なコミュニケーションの手段として用いる聴覚障がいのある人）は、物事を考え、コミュニケーションを図り、

お互いを理解し合うために、また、知識を学び文化を創造するために必要な言語である手話を大切に育んできました。

しかし、手話が言語として認められず、手話を使用する環境も整っていないことから、さまざまな場面で、ろう者は多くの不便

や不安を感じながら生活してきました。

手話が、日本語（音声言語）と同じように言語として確立されるためには、ろう者にとって、「手話を獲得する」「手話で学ぶ」「手話を学ぶ」「手話を使う」「手話を守る」という5つのことが必要といわれており、これらのことが保障されなければなりません。

このような中、皆さんに手話が言語であること、より身近なものであることをご理解いただき、手話を通してみんなの輪が広がることを目的として、手話言語条例を制定しました。

問い合わせ 障がい福祉課（内線192）

●富田林市手話条例（一部抜粋）

■基本理念（第3条）

手話への理解の促進及び手話の普及は、ろう者が手話によりコミュニケーションを図る権利を有することを前提に、その権利を尊重する。

■市の責務（第4条）

基本理念に則り、手話への理解の促進及び手話の普及を図り、ろう者が手話を使用しやすい環境を整備するため必要な施策を推進する。

■市民の役割（第5条）

基本理念に対する理解を深め、市が推進する施策に協力するよう努める。

■事業者の役割（第6条）

ろう者が利用しやすいサービスを提供するとともに、ろう者が働きやすい環境を整備するよう努める。

●手話を身に付けるためには

本市では、毎年「手話奉仕員養成講座」を開講しています。平成31年度の開講については、決まり次第、広報誌や市ウェブサイトでお知らせします。

また、市内には手話を通じてコミュニケーションを図り、ろう者と交流する「手話サークル」もあります。

サークル名	場所	曜日・時間	問い合わせ
こんごう	中央公民館	水曜日 午後7時～9時	岩垣 有美さん ☎(29)0979
虹	中央公民館	火曜日 午前10時～正午	津嶋 真弓さん ☎(25)6603
たんぽぽ	金剛公民館	金曜日 午前10時～正午	堀埜 義子さん ☎(29)9520
星空	金剛公民館	火曜日 午後7時～9時	大平 美範さん ☎(29)6766

じないまち四季物語2019「春」

第13回 じないまち雛めぐり



民家や商店、町角など約100カ所で、春の花とともにお雛さまが飾られます。

また、特産品の販売など、楽しい催しも開催されますので、ぜひお越しください。

とき 3月9日(土)、10日(日)、午前10時～午後4時

(雨天決行)

ところ 富田林寺内町およびその周辺

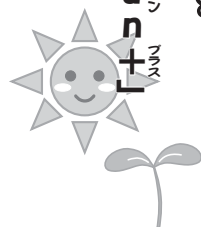
問い合わせ じないまち四季物語実行委員会事務局

☎080(6205)4540

平成31年度

市民限定・発達障がい児等療育 支援事業を開始します！

「こども発達支援センターSun+」 利用者募集



近年、発達障がい児への認知度が高まり、児童発達支援の利用希望者が増加しています。発達障がいは、早期に発見し、適切な療育を受けることが効果的とされています。

そこで本市では、現在、南河内地域の拠点として、専門的な個別療育と保護者研修を実施している「こども発達支援センターSun+」に委託し、今年4月より、本市限定で、同じ内容の個別療育を実施します。利用日時など 毎週月～金

曜日、午前10時～午後4時30分のうち1時間で、月2回程度（利用料が必要）
ところ レインボーホール（市民会館）
対象者 市内在住で発達に課題があるおおむね2歳～小学2年生の子どもとその家族
定員 20人
※申し込みは、2月12日（火）～20日（水）に受け付け（申し込み多数の場合抽選）。申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。
問い合わせ 同センターSun+ ☎(26)7331・FAX(26)7377（電話受け付けは午後4時30分～5時30分）、こども未来室（内線208）

平成30年 消防白書

平成30年の市消防白書がまとまりました。市内での火災発生件数は昨年より1件減少して26件で、死者は3人、負傷者は

2人、損害額は約1億6616万円でした。火災の内訳は、建物火災15件、車両火災1件、その他の火災が10件でした。これらを原因別にみると、多いものから枯れ草焼き、たばこ、放火（疑いを含む）、電気関係の順となっています。冬季は、火を使う機会も多く、空気が乾燥し、火災の発生しやすい時期です。で、なお一層の火の用心をお願いいたします。

次に、市内での救急車の出動件数は5961件で、昨年より312件増加しました。その内訳は、急病3924件、一般負傷1067件、交通事故465件、その他505件でした。体の調子が悪いと感じたときには早めに近くの医療機関を受診し、救急車の適正利用にご協力をお願いします。
問い合わせ 市消防本部警備救急課 ☎(23)1125

高齢者保健福祉計画等推進 委員会の委員を募集

介護保険事業や高齢者施策の計画を策定するため、同推進委員会の委員を次のとおり募集します。
対象者・定員 本市在住の介護保険の第1号被保険者（65歳以上）11人、第2号被保険者（40～64歳）1人
任期 平成31年4月1日（月）より3年間
申し込み 2月1日（金）、高齢介護課で配布する応募用紙に必要事項を記入し、

「高齢者の生きがいづくりと社会参加」をテーマにした作文（文字数は1000～1200字、用紙・様式は自由）を添えて、2月28日（木）、午後5時までに、同課（内線175、176）へ持参
※作文で1次選考、面接で2次選考をします。なお、1次選考合格者に対する2次選考の面接は、3月中旬頃に実施予定です。

災害による被害を最小限に ～喜志町に自主防災会が誕生～

新たに、喜志町（一～五丁目）に自主防災会が結成され、ヘルメットやアルミ輪車、ハンマー、ボールなどの防災資機材が配備されました。



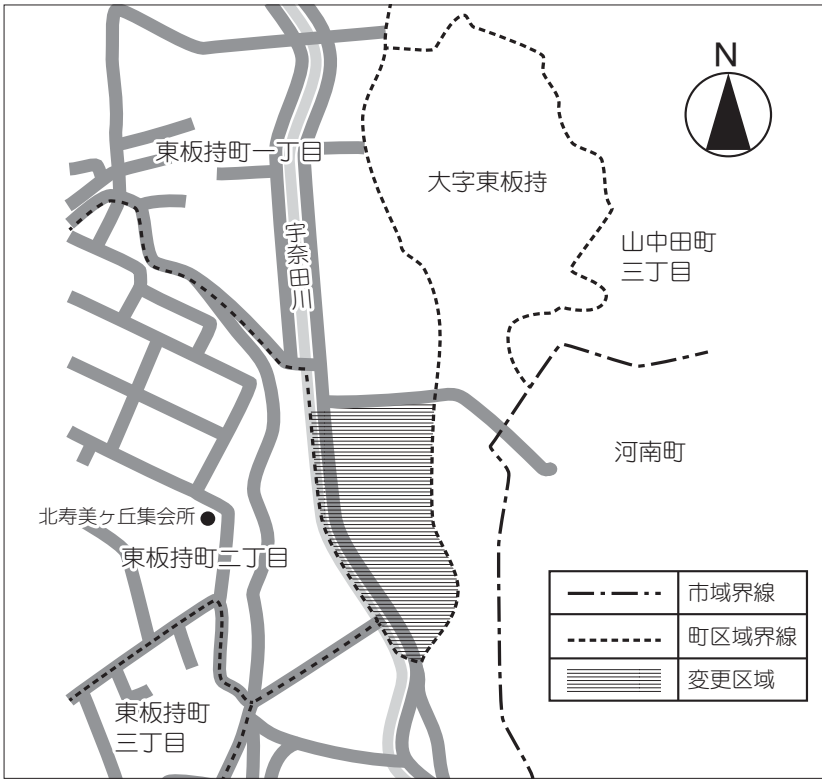
今後、日頃の防災活動や地域で発生した災害へのいち早い対応など、地域防災の柱として住民の安全を確保するための活発な活動が期待されます。

問い合わせ 市消防本部警備救急課 ☎(23)1125

2月17日(日)より

大字東板持の一部区域 で住居表示を実施

2月17日(日)より、大字東板持の一部区域(左図参照)を「東板持町一丁目」に編入する、住居表示を実施します。
実施日以降は、住所の表示方が「東板持町一丁目〇番〇号」に変わりますのでご注意ください。
なお、新住居表示から旧住所(地番)の照会には、お答えできませんので、ご了承ください。
問い合わせ まちづくり推進課(内線452)



生産緑地の面積要件が 「300平方メートル以上」になりました

平成29年6月に、生産緑地法および生産緑地法施行令が一部改正され、市町村が条例を制定することで、これまで500平方メートル以上だった生産緑地の面積要件を、300平方メートル以上とすることが可能となりました。

これを受け、本市では「生産緑地地区の区域の規模に関する条件を定める条例」を制定し、生産緑地の面積要件を300平方メートル以上としました。
これにより、今まで指定できなかった小規模な農地についても、生産緑地地区

に指定することができるようになります。
追加指定の受け付けを31年度中に実施します。詳細は決まり次第、広報誌や市ウェブサイトなどでお知らせします。
問い合わせ まちづくり推進課(内線451)

金剛連絡所2階ホールを ご利用ください

金剛連絡所では、2階

ホールの貸し出しを実施しています。

利用時間

午前9時～午後9時

(一時間単位での利用が可能)

定員 大ホール 45人、小ホール 18人



料金 大ホール 500円、小ホール 200円

(いずれも一時間当たり、市内在住の人の場合)

※市外在住の人や、営利的などの場合は、料金が加算されます。

※申し込み方法や料金など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 金剛連絡所 (☎29)1401

マイナンバーカードの日曜交付

マイナンバーカードを交付する休日窓口を次の日程で開設します。申請者本人がお越しください。

とき 2月3日(日)、3月3日(日)、午前9時～正午

ところ 市役所地下会議室(日曜窓口コーナー)

※持ち物など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 市民窓口課(内線131、132)



成人用肺炎球菌予防接種

65歳以上で同予防接種を初めて受ける人に公費助成を実施しています

本市では、国が指定する5歳刻みの定期接種の年齢以外の人でも、65歳以上で同予防接種を初めて受ける人は公費助成の対象となります。

対象者 ①満65歳以上で初めて接種する人、②満60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルス(HIV)により免疫機能に障害を有する人(身体障がい者手帳1級を有する人または同程度の障がいがある人)
※これまでに公費助成を受けて接種したことのある人や2回目以降の接種は対象となりません。
費用 3000円
※生活保護世帯の人で、次の生年月日の人は3月31日(日)まで無料で受けることができますので、接種前にお問い合わせください(4月1日(月)以降は対象の生年月日が変わります)。
・昭和28年4月2日～29年4月1日生まれの人

- ・昭和23年4月2日～24年4月1日生まれの人
- ・昭和18年4月2日～19年4月1日生まれの人
- ・昭和13年4月2日～14年4月1日生まれの人
- ・昭和8年4月2日～9年4月1日生まれの人
- ・昭和3年4月2日～4年4月1日生まれの人

・大正12年4月2日～13年4月1日生まれの人
・大正7年4月2日～8年4月1日生まれの人
※接種前に保健センターにご連絡ください。直接医療機関に行っても接種できません。
申し込み 保健センター
☎(28)5520)へ
※申込者に受診票と実施医療機関一覧表を送付しますので、受診票が届きましたら、希望する実施医療機関に予約してください。
※実施医療機関以外で接種を希望される場合はご相談ください。

肝炎ウイルス検査はお済みですか

肝炎ウイルスの感染に気づかないまま放置すると、知らない間に病気が進展し、肝硬変や肝がんなどの重篤な症状につながる恐れがあります。一生に一度は肝炎ウイルス検査を受けましょう。

実施場所 実施医療機関
※平成30年4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」をご覧ください。
市ウェブサイトを健康づく

り推進課のページ)からもご覧いただけます。
内容 問診、B型・C型肝炎ウイルス検査
対象者 40歳以上で肝炎ウイルス検査を受けたことのない人
※受けたことがあるか分からない場合は、お問い合わせください。
費用 無料
問い合わせ 保健センター
☎(28)5520)

健康維持に取り組むなら
体重測定から!

「体重チェック記録表」がダウンロードできます

34・7割、40～60歳女性肥満者」は12・3割と、目標値である男性28割以下、女性10割以下に届いていないのが現状です。
市ウェブサイトを健康づくり推進課のページ)から「体重チェック記録表(A4・A3サイズ)」を無料でダウンロードできますので、今後の体重管理や健康維持にお役立てください。
※肥満とは、BMI(体重(キ)÷身長(ミ)÷身長(ミ))が25以上のことを意味します。

■注意事項

近年、健康維持、健康寿命の延伸に向けた生活習慣病予防対策として、自分で体重を定期的に測定し、体重維持・減少に向けて日頃から取り組むことが重要といわれています。
本市が策定した、「健康とんだばやし21(第二次)及び食育推進計画」によると、「20～60歳男性肥満者」は

・医療機関に受診中の人は、必ずかかりつけ医の指示に従ってください。
・安全な減量は1カ月に1～2kgのペースです。過度な減量や食事制限は絶対にしていただき。
問い合わせ 保健センター
☎(28)5520)

助産制度をご存じですか

経済的な理由により入院して出産することができない妊婦に対して、特定の病院(助産施設)への入所措置をすることで、出産費用を援助する制度です。

対象者 生活保護受給世帯、市・府民税非課税世帯の妊婦
※一部負担金が必要です。

助産施設 済生会富田林病院、PL病院、澤井産婦人科など
※入院する前に必ず申請が必要です。
※上記以外の市外の助産施設も対象となる場合がありますので詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ こども未来室(内線205)

2月は 水質改善強化月間です

2月は河川の水質改善に取り組む月です。

河川の汚れの原因の約7割が、台所や風呂、洗濯などの家庭から出る生活排水です。

この生活排水の影響は、河川の流量が減少する冬季に大きくなります。

各家庭から出る生活排水を少しずつ減らすことで、河川の水をきれいにすることができま

す。子どもたちが遊べる河川を取り戻すために、家庭からの汚れた生活排水を少なくする取り組みにご協力をお願いします。

ごみ収集車の火災事故が発生しました

先日、北大伴町で粗大ごみを収集中、ごみ収集車から火災が発生しました。

消火作業中にシンナーの入った一斗缶が粗大ごみの中から発見されたことから、収集作業中に発生した火花が揮発したシンナーに引火したことが火災の原因と考えられます。



今回は大事に至りませんでしたが、ひとたび火災が発生すると、ごみ収集車に甚大な被害が及ぶだけでなく、場合によっては家屋などの損壊や人命に関わる危険性もあります。

収集作業中に重大な事故が起こらないよう、ごみの出し方には十分注意していただきますよう、よろしくお願いいたします。

問い合わせ 衛生課（内線144～146）

汚れた生活排水を減らす工夫

●残さない
食事は食べる分量だけ作り、残らないようにしましょう。

●拭き取る

食器や鍋などの汚れは、布や紙で拭き取ったり、ヘラでかき取ったりしてから洗いましょう。



●流さない

油は紙に吸わせる、固形化するなどし、流さないようにしましょう。

問い合わせ みどり環境課（内線432）

南河内環境事業組合

入札参加資格申請を追加受け付け

同組合では、建設工事や測量・建設コンサルタントなどの業務への入札参加資格申請を追加で受け付けます。前年度に受け付けをして

「災害復旧支援金」へご協力いただき、ありがとうございました



「ふるさと寄附金制度」を活用した昨年の台風第21号被害に対する「災害復旧支援金」につきましては、平成30年12月31日をもって受け付けを終了し、全国より18件、42万5064円の寄付をお寄せいただきました

た。この寄付は、公共インフラの復旧などに、大切に使用させていただきます。皆さんに、心より厚くお礼申し上げます。
問い合わせ 都市魅力創生課（内線420）

動物の遺棄・虐待（虐殺）は犯罪です

動物は私たちの生活をさまざまな形で豊かにしてくれるかけがえのない存在です。

犬や猫、イヌウサギなどの愛護動物を傷つけたり、苦しめたり、捨てたりすることは犯罪行為になりますのでやめましょう。

問い合わせ みどり環境課（内線430、432）

いる場合は、申請の必要はありません。
登録有効期間 4月1日（月）より2年間
申請書提出要領の配布 2月22日（金）（土・日曜日、祝日を除く午前9時～5時30分）まで、同組合総務企画課（☎584・0054 南備2345）で配布
※同組合ホームページ <http://www.minamikawachi-kankyo.or.jp/> からダウンロードもできます。
申請方法 2月1日（金）～22日（金）（消印有効）に、申請書提出要領に基づき作成した書類を同組合総務企画課（☎336584）へ郵送（持参不可）

経営者の退職金「小規模企業共済制度」

同制度は、小規模企業の経営者や役員、個人事業主のための積立による国の退職金制度です。

■同制度の主な内容

◇掛け金は全額所得から控除できます。

◇掛け金は加入後も増減が可能です。

※商工会、金融機関などで申し込みます。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ (独) 中小企業基盤整備機構共済相談室 [☎050(5541)7171]

南河内求人企業説明会 & 面接会

南河内の企業が出展しますので、就職を希望する人、就労について悩みや相談がある人はぜひ、ご参加ください。

とき 2月21日(休)、午後1時～4時

ところ キックス(河内長野市昭栄町7の1)

内容 ①求人企業説明会&面接会、②直前対策!面接印象UPセミナー、③セブーン・イレブンシニアスタッフお仕事説明会、④各種相談コーナー(労働相談、障がい者就業・生活相談、総合生活相談、ひとり親家庭生活相談、若者の就労相談、女性就労相談、中高年齢者就業相談、シルバー人材センター就労相談、社会保険・労働保険相談)など

参加費 無料

※①の就職面接会への参加を希望する人は、必ず履歴書を持参(ハローワークカードをお持ちの人は同カードも持参)してください。また、複数の企業との面接もできますので、予備の履歴書を持参されることをお勧めします。

申し込み ①③④は当日直接会場へ、②は2月6日(休)～、河内長野市産業観光課 [☎(53)1111] へ(申し込み先着順)
※実施時間や定員など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 商工観光課(内線482)

第2回

市産学官連携交流会を開催します

市内にあるものづくり企業の交流を深め、地域の経済活性化を図るため、同交流会を開催します。

第1部では、「シニア人材の雇用について」「中小企業のICT/IOT/ロボットのAI導入についての勘所」「大阪産業技術研究所の活用方法について」「新年度に向けた大阪府立大学新産学官金連携プログラム」をテーマにセミナーを実施します。第2部では、企業間の交流を目的に立食形式での「産・学・官」懇親会と名刺交換会を開催します。

内容 ①第1部IIセミナー(午後4時～5時30分)、②第2部II懇親会・名刺交換会(午後5時45分～6時45分)
※第1部のみの参加可。
対象者 市内のものづくり企業の経営者など
参加費 ①無料、②1500円
※申し込み方法など詳しくは、大阪府立大学研究推進本部URASエンターホームページ [http://www.iac.osakafu-u.ac.jp/urahp/] をご覧いただくか、お問い合わせください。
問い合わせ 同センター [☎072(254)9128]

就労支援講座

ファイナンシャル・プランニング(FP) 技能士3級試験対策講座

FP技能士は、金融や不動産業界などへの就職だけでなく生活設計や家計の見直しといった個人の生活にも役立つ資格です。この機会に講座を受けてみませんか。

上で、現在職に就いておらず、就労をめざし全日程を受講できる人
定員 30人
受講料 16200円(テキスト代)
申し込み 2月7日(木)18日(月)に、住所、氏名、電話番号を入力し、Eメールで市人権協議会内市就労支援センター [☎(24)3700・Eメール wakaichi@lucko.cne.jp] へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

シニア向け合同企業説明会

シニア雇用に積極的な企業(約20社)が参加する、同説明会を開催します。また、「シニアのための面接のコツ」セミナーも同時開催しますので、気軽にご参加ください。

ところ あべのハルカス25階会議室(大阪市阿倍野区阿倍野筋一丁目1の43)
対象者 55歳以上の人
参加費 無料(当日、直接会場へ)
問い合わせ シニア就業促進センター [☎06(6910)0848]

とき 2月25日(月)、26日(火)、27日(水)、3月1日(金)、4日(月)、5日(火)、6日(水)、いずれも午前10時～午後4時(全7回)
ところ 人権文化センター
対象者 市内在住の18歳以上

とき 3月1日(金)、午後1時～4時(受け付けは午後3時30分まで)

市職員採用資格試験 (保育士) を実施します

試験職種 保育士
受験資格 昭和49年4月2日以降に生まれた人で、保育士(府地域限定保育士を含む)資格および幼稚園教諭免許を有し、普通自動車運転免許を取得済みであるか、採用時まで取得見込みの人
採用人数 5人程度
第1次試験日 2月17日(日)
 ※試験内容は、総合適性検査、集団討議、実技試験。
採用予定日 4月1日(月)以降

実施要綱などの配布 2月13日(水)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)まで、人事課、金剛連絡所で交付(市ウェブサイトに(人事課のページ)からダウンロードもできます)
申し込み 申込書に必要事項を記入し、2月13日(水)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)までに、人事課へ(郵送の場合は2月8日(金)までの消印有効)

適応指導教室講師 (市非常勤職員) を募集

勤務日 月～金曜日、午前8時45分～午後5時(平成30年度実績)
職務内容 子どもの指導や支援、教育相談活動
対象者 小学校または中学校教諭免許を有し(取得見込みを含む)、教員を志望している人で、さまざまな子どもの悩みの解消に向け

て取り組む意欲のある人
募集人数 1人
申し込み 2月7日(木)～15日(金)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)に履歴書を持参し、教育指導室(内線365)へ
 ※2月18日(月)に、面接・筆記試験を実施し、選考します。



市臨時的任用職員 (アルバイト) を募集

募集職種《担当課》

- 市役所総合案内業務(フロアマネジャー)《情報公開課(内線181)》
- 市役所電話交換手《総務課(内線331)》
- 学童クラブ指導員(補助員)《こども未来室(内線296)》
- 市立保育所保育士《こども未来室(内線296)》
- 市立保育所保健師(看護師)《こども未来室(内線296)》
- 幼児教室保育士・保育補助員《こども未来室(内線208)》

- 市立幼稚園園務員・小学校校務員《教育総務課(内線352)》
- ごみ収集業務補助員《衛生課(内線149)》
- 小学校給食補助員・補助員代替《学校給食課(☎28)5211》
- 文化施設管理員《文化財課(内線508)》
- 埋蔵文化財調査員・調査補助員《文化財課(内線507)》
- 図書館司書業務補助員《中央図書館(☎25)4921、金剛図書館(☎28)1171》

- 児童館教育指導員《児童館(☎25)0666》
 - 児童館給食補助員《児童館(☎25)0666》
 - 市役所業務一般事務《人事課(内線323)》
- ※勤務日、勤務地、業務内容、申し込み方法、申し込み期間などは、市臨時的任用職員試験実施要領をご覧ください。
 ※申込書、同要領は担当課で配布(市ウェブサイト(人事課のページ)からダウンロードもできます)。

平成31年度 小・中学校図書館教育支援員 を募集



勤務日 月～金曜日、午前9時～午後3時30分(平成30年度実績)
職務内容 子どもたちの読書活動の推進
対象者 司書または司書教諭の資格を有する人
募集人数 12人
賃金 時給1020円

申し込み 2月1日(金)～7日(木)(土・日曜日を除く午前9時～午後5時)に、履歴書に司書または司書教諭の資格証(写し)を添えて教育指導室(内線368)へ
 ※2月14日(木)に、面接試験などを実施し、選考します。

市非常勤職員を募集

募集業務	受験資格	採用人数	受付期間	試験日	担当課
①旅券窓口業務	旅券業務など窓口業務に従事した経験があり、日曜日勤務が可能な人	1人	2月1日(金)～7日(木)	2月9日(土) (予備日10日(日))	市民窓口課 (内線135)
②学校給食業務	管理栄養士、栄養士のいずれかの免許を有する人、または3月31日(日)までに取得見込みの人	1人	2月1日(金)～8日(金)	2月9日(土)	学校給食課 (☎(28)5211)
③総合案内業務	事務所などでの窓口業務や顧客に対する接遇を行う業務の経験が3年以上ある人	1人		2月11日(日)	情報公開課 (内線181)
④保険料徴収業務	国民健康保険料、その他の料金などの徴収業務に従事した経験がある人	2人		2月11日(日) (予備日17日(日))	保険年金課 (内線421)
⑤年金事務および窓口受付業務	年金事務所や市役所の窓口などで、年金関係の業務に従事した経験がある人	2人			保険年金課 (内線170)
⑥図書館司書業務	図書館司書資格を有し、1月31日までに6カ月以上図書館業務に従事した経験があり、普通自動車運転免許を有する人	1人	2月1日(金)～7日(木)	2月12日(火) (予備日18日(月))	中央図書館 (☎(25)4921)
⑦斎場火葬場業務	入場・整骨・収骨など火葬場業務の豊富な経験を有する人、もしくは、公共の施設などで説明・案内業務の豊富な経験を有する人	2人	2月1日(金)～8日(金)	2月15日(金)	衛生課 (内線149)
⑧幼児教室保育業務	保育士資格(府地域限定保育士を含む)を有する人、または3月31日(日)までに取得見込みの人	1人		2月12日(火)～15日(金)の指定する日	こども未来室 (内線208)
⑨心理相談業務	公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士資格のいずれかを有し、2年以上の実務経験があり、発達検査(K式、WISCなど)ができる人	1人	～2月14日(木)	2月16日(土)	
⑩消費生活相談業務	消費生活相談員、消費生活専門相談員、消費生活アドバイザー、消費生活コンサルタントのいずれかの資格を有する人	1人	～2月13日(火)	2月16日(土)	商工観光課 (内線483)
⑪児童館事業指導業務	幼稚園教諭免許、小・中学校教諭免許、養護教諭免許、保育士資格(地域限定保育士を含む)、児童厚生指導員資格(2級以上)、社会福祉士資格のいずれかを有する人、または3月31日(日)までに取得見込みの人	2人程度	2月1日(金)～14日(木)	2月17日(日)	児童館 (☎(25)0666)
⑫幼稚園講師業務	幼稚園教諭免許を有する人、または3月31日(日)までに取得見込みの人	5人程度	2月1日(金)～13日(火)	2月18日(月)	教育指導室 (内線369)
⑬介護認定調査業務	介護支援専門員の資格を有し、認定調査業務に3カ月以上従事した経験があり、普通自動車運転免許を有する人	1人		2月19日(火)	高齢介護課 (内線177)
⑭介護予防ケアマネジメント業務	介護支援専門員の資格を有し、居宅介護支援業務での実務経験があり、普通自動車運転免許を有する人	1人		高齢介護課 (内線183)	
⑮生活保護相談業務(面談相談員)	社会福祉士、社会福祉主事任用のいずれかの資格を有し、行政機関などで各種相談業務に従事した経験を有する人	1人	2月1日(金)～15日(金)	2月21日(木)	生活支援課 (内線141)
⑯相談支援業務(障がい)	社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、相談支援専門員のいずれかの資格を有する人、または3月31日(日)までに取得見込みの人で、普通自動車運転免許を有する人	2人	2月1日(金)～20日(火)	2月23日(土)	障がい福祉課 (内線434)
⑰宿日直業務	行政機関などで、宿直業務や窓口業務に従事した経験があり、夜間勤務が可能な人	2人	～2月13日(火) (消印有効)	2月19日(火)	総務課 (内線331)

試験内容 面接試験(一部の業務は、書類審査もあります)

※面接時間・場所、勤務日、業務内容などは、市非常勤職員試験実施要領をご覧ください。

合格発表 2月末日(ただし②④⑥は3月上旬)までに本人へ通知

申し込み 所定の申込書に必要事項を記入し、写真を貼って、担当課へ(①～⑯は郵送不可、⑰は郵送のみ受け付け)

※月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時30分まで受け付け(ただし、⑥は月曜日を除く午前9時30分～午後6時、⑪は日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)。

※免許・資格が必要な業務は、資格証明書の写しを添付してください。

※申込書、同実施要領は担当課および人事課(内線322)で配布(市ウェブサイト(人事課のページ)からダウンロードもできます)。

※任用期間は原則1年間です。

♪ わが家のアイドル ♪



藤沢台
小川 翔平ちゃん (3カ月)
いつもたくさん笑顔ありがとう♡
すくすくと元気に育ってね♡



平町
山崎 陽翔ちゃん (2歳)
ぷくぷく大きく育ってね!!



梅の里
木下 大和ちゃん (8カ月)
これからも笑顔で元気に大きく育ってね!

みんなの広場

宛先

584-8511

常盤町1番1号
富田林市役所
情報公開課広報係

住所・氏名(ふりがな)・電話番号

わが家のアイドル(対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可)は、写真に、メッセージ(20字程度)を添え、住所、保護者とお子さんの名前(ふりがな)、撮影時の年齢(月齢)、電話番号を記入し、封書で上記の宛先まで応募してください。

また、市ウェブサイトからもご応募いただけます(右図のQRコードから応募ページにアクセスできます)。なお、今応募された場合、掲載は約4カ月後となります。



100歳 おめでとうございます!



1月2日、100歳の誕生日を迎えられた三宅 トシエさんを訪問しました。施設の皆さんにお祝いされ、とても喜んでおられました。

短歌

武都紀 若松 寿子選

秀歌 Ⅱ
「ありがとう」の一言聴くのが嬉しくて曾孫の年玉用意して待つ 寿町 堀井 太造
△選評▽新年のあいさつに曾孫も来てくれるお幸せな作者は、お気持ちを「嬉しくて」とありのままに表現され共感できる良いお歌と思った。読み手もお年玉をもらって嬉しかった過去を懐かしく思い出した。

庭に咲く水仙つめば遠き日の香りの中に母偲
ばるる 宮甲田町 河中 幸子
東の間の夏きた如き極月に日傘で妻と漫ろ歩
けり 錦織南 山中 哲夫
散歩道わたしに出会う!!背を丸めゆつくりあ
ゆむ白髪の姥 藤沢台 太田 富美子
街角に第九流れて一抹の望み託して宝くじ買
う 楠風台 正木 浩
半世紀振りに恩師とめぐり逢い昔昔がふつふ
つと沸く 彼方 西尾 たみ子
セルフレジ要領覚え諭吉さん入れておつりを
買物終える 横山 幸左 智恵子
面影を描きつつ読む年賀状ころのなごむ年
の始めに 選者 詠

※俳句のコーナーは、都合によりしばらくの間、休ませていただきます(3月号での掲載はありません)。

川柳・短歌は、それぞれ別のはがきで応募してください(1人各5点まで)。市内在住の人で未発表のものに限りです。作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。

4月号の「川柳(宿題)欲」は2月28日(木)、5月号の「短歌」は3月31日(日)までに応募(いずれも必着)してください。宛先は上記をご覧ください。

人がきらめくまちがきらめく
Topic(きらめき創造館)
の「富田林きらめき大学」

Topic(きらめき創造館)は、本市の生涯学習の新たな拠点として、平成29年9月に誕生しました。そして、昨年8月より、若い世代をはじめ市民の皆さんに新しい発見をってもらう学びの場として「富田林きらめき大学」を開校しています。

同大学では、市民の皆さんに「グローバル化」や「情報通信技術」など、時代が求める生涯学習の新しいテーマに対応した、さまざまなイベントや講座を開講しています。今回はその一部を紹介します。

■英語で話そう
〜イングリッシュカフェ〜

同大学では、グローバル化をテーマに、気軽に英語に親しむことのできる南河内で初めての「イングリッシュカフェ」を開催しています。

グローバル化が進む中で、海外に行かなくても外国語を話す人と出会う機会は増えています。さまざまな人とコミュニケーションを取るには、英語は欠かせません。



イングリッシュカフェは、外国人やバイリンガルの講師とおしゃべりを通して、英語に慣れ、世界を学ぶきっかけにしようことを目的に開催しています。

「英語が苦手だけど克服したい」「なかなか英語を話す機会がない」「しゃべりたいけど何をしたらいいかわからない」など悩んでいる人は、ぜひ気軽に参加してください。



次回のイングリッシュカフェは、次の日時に開催します。

とき 3月3日(日)、午前9時30分〜10時15分、午前10時30分〜11時15分
定員 各10人
参加費 500円(高校生以下100円)
申し込み 2月24日(日)までに、Topicへ来館または、講座名、希望時間、参加者の氏名、電話番号を入力し、Eメールで杉本さん [Eメール sugimoto@rii.ku.jp] へ(申し込み多数の場合抽選)

※その他、同大学の講座で2月中に申し込みが必要なものは29ページに掲載しています。
生涯学習課(☎26)8056)

いきいき
介護予防

元気なうちから介護予防!

本市では、人口の約3割が高齢者(65歳以上)で、このうち約2割の人が「要介護認定」を受けています。

要介護状態になった原因で最も多いのは認知症です。脳血管疾患、高齢による衰弱、骨折・転倒や関節疾患をきっかけに寝たきりの状態になる人も多く、いづどんなきつかけで要介護状態になるかわかりません。

今はまだ不自由なく動けるから大丈夫、と過信するのではなく、元気なときこそ介護予防に取り組むチャンスです。

食生活の改善や口腔ケア、体づくりなど、日常生活にすぐに取り入れられることから始めましょう。

○上手に食べて低栄養予防

エネルギーやタンパク質が足りない状態を「低栄養」といい、体重減少、食欲減退、体調の変化などに注意が必要です。

主食・主菜・副菜のそろったバランスのよい「一汁三菜」の食事を心掛けましょう。



○口腔ケアで全身を健康に

口の機能が低下すると低栄養や閉じこもりにつながります。

高齢になって唾液の量が減ると、細菌が増加しやすくなり、歯周病、口内炎、口臭悪化や誤嚥性肺炎を引き起こすきっかけにもなります。

歯磨き、舌の掃除、うがいなどで口の中を清潔に保つことに加え、口の体操も効果的です。

○簡単な運動で体力づくり

ロコモティブシンドローム(筋肉、骨、関節などの機能が低下し、日常生活で立つたり歩いたりすることが困難になる状態)の人が増えています。

ロコモを予防するためには、片脚立ち、スクワット、つま先立ちなどが効果的です。

7つのロコチェック

- 片脚立ちで靴下がはけない
- 家の中でつまづいたり滑ったりする
- 階段を上がるのに手すりが必要
- 家の中のやや重い仕事が困難
- 2*程度の買い物をして持ち帰るのが困難
- 15分くらい続けて歩くことができない
- 横断歩道を青信号で渡りきれない

一つでも当てはまればロコモの心配があります。ロコモ予防は高齢者だけのものではなく、若いうちから足腰の健康づくりに努めることが大切です。

○地域みんなで介護予防

体と心が元気になり、社会・地域活動に参加することで、生活機能が向上し、自己実現と生きがいにつながります。

これらの介護予防の取り組みを地域みんなで継続するために「笑顔はつらつ教室」などをご利用ください。詳しくは4ページをご覧ください。

高齢介護課(内線189)



■希望にあふれた、新成人の門出

1月14日、すばるホールで、成人式が開催されました。本市では、1359人の若者が、晴れて成人の日を迎えました。式典では、多田市長が「思わぬ困難に直面しても、決して自分を見失わず、積極果敢に挑戦し続けてください」と新成人を激励。また、新成人の代表が誓いの言葉を述べるなど、式典は厳粛な雰囲気で行われました。その後開催された「きらめき同窓会（交流会）」では、久しぶりに顔を合わせる同窓生との再会に喜び合い、近況報告や思い出話に花を咲かせていました。

※当日撮影した写真を差し上げます。希望される人は2月28日(木)までにトピッc(きらめき創造館)へお越しください。

■息を弾ませ限界に挑む

12月16日、第68回市民マラソン大会が開催されました。今回から新たに10歳一般女子の部が新設され、より参加者層が広がった本大会では、市内外から456人の選手が参加しました。

青空の下、選手たちはそれぞれのスタイルでゴールをめざして走り抜き、2つの部門では大会新記録が樹立されました。

各部門の上位者とそのタイムは、26ページに掲載しています。



写真とともに見る12月～1月のできごと

まちがど トピックス



■新病院の本体工事に着工

1月11日、済生会富田林病院で、病院建て替えに伴う新病院建設工事の起工式が執り行われました。

当日は、関係者が列席し、工事の無事と安全が祈願されました。

新病院の完成は2年後の秋を予定しており、完成後は、これまで以上に利用しやすく快適な医療空間として、地域医療への貢献が期待されます。

■お鍋の匂いと湯気に誘われて

1月12日、じないまち四季物語2019「冬」～新春・初鍋めぐり～が開催されました。

けんちん汁や伊勢エビ汁、ぜんざいなど20種類以上の鍋料理が販売され、お年玉袋を片手に鍋料理の食べ歩きを楽しむ子どもたちや英気を養おうと今年の干支「亥」の入ったぼたん鍋を頼る人など、富田林寺内町周辺は、お鍋のおいしい匂いと湯気に誘われた多くの来場者でにぎわっていました。



■防災・防火意識を高めて

1月13日、石川河川敷川西グラウンドで、新春恒例の消防出初式が開催されました。

当日は、消防団や婦人防火クラブ、地域の自主防災会の皆さんの規律正しい入場行進で式が始まりました。

市内消防分団の消防車両や市消防本部のはしご車も参加し、フィナーレとなる一斉放水では、何重もの水のアーチができ、会場からは歓声が上がっていました。

■赤十字救援車を寄贈いただきました

12月26日、日本赤十字社の富田林市地区より、赤十字救援車が寄贈されました。当日の寄贈式では、日赤を代表して、赤十字奉仕団の花岡 義弘さんより多田市長に車両の目録が贈られました。

赤十字救援車は、リフトアップシートの福祉車両となっており、従来の赤十字災害救護活動だけではなく、災害時に自力での避難が困難な高齢者などの避難支援に使用するなど、災害時の後方支援での活用も期待されます。



保健医療

明記のないものは費用無料。問い合わせ、申し込みは、**保健センター**〔☎(28)5520・FAX(29)7760〕へ。実施医療機関(※)は、平成30年4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」をご覧ください。

がん検診(乳がん・子宮頸がん) 無料クーポン券の使い忘れはありませんか

本市では、特定の年齢に達した人に、がん検診(乳がん・子宮頸がん)無料クーポン券を送付しています。

まだ受診していない人は、同クーポン券に記載の医療機関で早めに受診してください。

有効期限(実施期間) 3月31日(日)まで
対象者 乳がん検診=昭和52年4月2日~53年4月1日生まれの女性(40歳)、子宮頸がん検診=平成9年4月2日~10年4月1日生まれの女性(20歳)
 ※同クーポン券の送付対象者以外の人でも無料でがん検診を受けられます。
 ※詳しくは、右表「乳がん検診を受けましょう」「子宮頸がん検診を受けましょう」をご覧ください。

20・30歳代の健診

職場などで健診を受ける機会のない人を対象に、健康診査と骨密度検査をセットにした健診を実施しています。

ただし、骨密度検査は受診日に満20・25・30・35歳の女性が対象です。

とき 3月30日(土)まで

内容 問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、診察、骨密度検査

対象者 本市に住民登録をしている人で、受診日に満20・25・30・35~39歳の人

申し込み 3月8日(金)までに、保健センターへ(電話申し込み可)

※申込者に実施医療機関一覧表と受診票を送付しますので、受診票を持って有効期限内に受診してください。

富田林保健所の案内

詳しくは、お問い合わせください〔☎(23)2681〕

医療機関に関する相談 月~金曜日(祝日は除く)、午前9時~午後0時15分、午後1時~5時30分

エイズに関する相談 月~金曜日(祝日は除く)、午前9時30分~午後0時15分、午後1時~5時

この他、こころの健康相談、肝炎ウイルス検査、風しん抗体検査なども実施しています。

飲用水・井戸水検査、腸内細菌・寄生虫卵検査

毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、午前9時30分~11時30分(有料)

歯科健康診査(成人・妊婦)

とき 3月31日(日)まで

ところ 実施医療機関(※)

内容 問診、歯科健康診査、歯科保健指導

対象者 ①成人歯科健康診査=受診日に満40・50・60・70歳の人、②妊婦歯科健康診査=受診日に妊娠中の人

持ち物 ①健康保険証、②妊婦歯科健康診査受診券、母子健康手帳、本市に住民登録をしていることが証明できるもの(健康保険証など)

※受診できる医療機関など詳しくは、保健センターへお問い合わせいただくが、平成30年4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」をご覧ください。

種別	対象者	内容	日程など
胃がん	40歳以上	問診、胃部エックス線検査	とき 日程は平成30年4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」に記載 ※市ウェブサイトからもご覧いただけます。 ところ 保健センター ※予約制で申し込み先着順のため、定員を満了している日があります。また、介助が必要な人は、申し込み時にお伝えください。 ※今年度、市の胃内視鏡検診を受けた人は、本胃がん検診は受けられません。
肺がん(結核検診含む)		問診、胸部エックス線検査(該当者には喀痰検査)	
大腸がん		問診、便潜血反応検査	

※3種類の検査から希望する検査を選んで受診することもできます。毎年胃カメラの定期検査を受けている人や、痔疾患、大腸ポリープの既往のある人は、医療機関での受診をお勧めします。

対象者	内容	日程など
今年度は昭和53年以前で奇数年生まれの人 ※妊娠・授乳中の人、豊胸術(注射による注入も含む)を受けた人、乳腺について経過観察・治療中の人、ペースメーカーを装着している人、V-Pシャント術後の人は受診できません。 ※過去3年以内に検診を受けたことのある人は、前回と同じ機関での受診をお勧めします。	問診、マンモグラフィ検査(乳房エックス線検査) ※40歳代は2方向撮影、50歳以上は1方向撮影。	《個別検診》とき・ところ 3月31日(日)まで=①済生会富田林病院、②いぬいクリニック、3月20日(日)まで=③P.L病院 申し込み ①月~金曜日、午後2時~5時に、済生会富田林病院医事サービス課〔☎(29)1121(内線204)〕へ ②月~水・金曜日、午前9時~正午に、いぬいクリニック〔☎(20)1500〕へ ③月~金曜日、午後3時~5時に、P.L病院健康管理科〔☎(25)8234〕へ ※いずれも申し込み先着順、電話で申し込み。 《集団検診》とき 日程は平成30年4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」に記載 ところ 保健センター 申し込み 月~金曜日、午前9時~午後5時30分に、保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

対象者	内容	日程など
今年度は大正・昭和の奇数年生まれの人、または平成は10年以前の偶数年生まれの人	問診、視診、内診 頸部細胞診	《個別検診》とき 3月31日(日)まで ところ 実施医療機関 ※予約が必要な医療機関と不要な機関があります。予約が必要かどうかは、平成30年4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」をご覧ください。 《集団検診》とき 日程は平成30年4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」に記載 ところ 保健センター 申し込み 月~金曜日、午前9時~午後5時30分に、保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

※当該年生まれの方は、誕生日以前でも受診できます。
 ※検診の際は、健康保険証および本市に住民登録していることが証明できるものをご持参ください。

皮膚がん検診	とき	内容
	2/20(木)、午後2時~4時30分	皮膚がんを心配されている人のために、皮膚科専門医師の視診による検診
女性専用外来	とき	内容
	2/21(金)、午後1時~3時30分	「気になる症状があるけれど受診する科目が分からない」「男性医師だと恥ずかしくて聞けない」など診察や治療の相談について女性医師が担当します ※診療時間は1人当たり25分程度。
	定員 6人 費用 有料(予約制)	
医療講演会	とき	内容
	2/23(土)、午後2時~3時15分	狭心症・心筋梗塞について
	定員 20人 参加費 無料 申し込み 2/6(日)~、同病院へ(申し込み先着順)	

保健医療

子育て

相談

くらし

ゆとり



講座・催し

育児教室「ぴよぴよクラス」

とき 3月6日(水)、午後0時50分～3時15分

ところ 保健センター

内容 離乳食のすすめ方、試食、育児の話、ふれあい遊び、個別相談など

対象者 4カ月児健診受診後～8カ月未満の乳児と保護者

定員 25組

参加費 無料

申し込み 2月6日(水)～、保健センター〔☎(28)5520〕へ(申し込み先着順)



親と子が楽しむ絵本の会 ～見つけよう!お気に入りの絵本～

とき 2月28日(木)、午前10時30分～11時30分

ところ 児童館

内容 絵本の読み聞かせ、手遊び、体遊び

対象者 1・2歳児と保護者

定員 15組

参加費 無料

申し込み 2月4日(月)～13日(水)に、児童館へ(電話申し込み可)

※申し込み多数の場合は抽選し、結果は郵送でお知らせします。定員に満たなかった場合は、引き続き受け付けます。

平成30年度の実施医療機関での予防接種

※実施医療機関は、平成30年4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」に記載しています。

ヒブ 生後2カ月～5歳未満	小児用肺炎球菌 生後2カ月～5歳未満	BCG 生後3カ月～1歳未満
四種混合(DPT-IPV) 生後3カ月～7歳6カ月未満	水痘(水ぼうそう) 1歳～3歳未満	二種混合(DT) 11・12歳
麻しん風しん混合(MR) 1期=1歳～2歳未満 2期=平成24年4月2日～25年4月1日生まれの人		B型肝炎 1歳未満

日本脳炎

1期=3歳～7歳6カ月未満、2期=9歳～13歳未満 ※平成19年4月1日以前生まれの人(ただし、接種時に20歳未満の人)で、未接種および不足分がある人も定期接種として受けられます。また、平成19年4月2日～21年10月1日生まれで、1期未接種の人は保健センターにご相談ください。

子宮頸がん ※現在、積極的勧奨はしていません。

平成14年4月2日～19年4月1日生まれの女子

※お子さんの健康状態の良いときに朝の体温を測り、母子健康手帳と本市に住民登録していることが証明できるもの(健康保険証など)を必ず持参して受けてください。予診票は医療機関に備え付けています。※平成24年11月より三種混合ワクチン、不活化ポリオワクチンは四種混合ワクチンに切り替えられました。

保健センター〔☎(28)5520〕での健診

※転入などで個別通知が届かない場合は、保健センターへお問い合わせください。
※2月1日～3月5日の間に実施する健診を掲載しています。

乳幼児健診

※日程や持ち物などは、個別通知に記載しています。

4カ月児健診	2月15日(金)	平成30年10月1日～10月20日生まれの乳児
	3月1日(金)	平成30年10月21日～11月10日生まれの乳児
1歳7カ月児健診	2月14日(木)	平成29年7月3日～7月20日生まれの幼児
	28日(木)	平成29年7月21日～8月7日生まれの幼児
3歳6カ月児健診	2月13日(木)	平成27年8月3日～8月18日生まれの幼児
	27日(木)	平成27年8月19日～9月9日生まれの幼児

2歳6カ月児歯科健診(希望者にフッ素塗布)

※日程や持ち物などは、個別通知に記載しています。

2月7日(木) 平成28年8月1日～8月22日生まれの幼児
21日(木) 平成28年8月23日～9月12日生まれの幼児
※まだ受診していない幼児でも3歳までは受診できます。

休日急病診療

診療日 日曜日、祝日、年末年始
市立休日診療所〔☎(28)1333〕

①内科、②歯科

受付時間 ①午前9時～11時30分、午後1時～3時30分、②午前9時～11時30分(年末年始は、午後1時～3時30分も受け付け)

済生会富田林病院〔☎(29)1121〕
小児科(中学生まで)

受付時間 午前9時～11時30分、午後1時～3時30分

市民向け病院案内専用 ダイヤル(小児夜間救急含む)

市民向け専用ダイヤル〔☎(23)9919〕

●病院案内

受診できる病院を24時間体制で案内
※直接、診察時間外に病院へ行かれても受診できません。必ず事前に病院へお問い合わせください。

●小児夜間救急

午後8時～翌朝8時の間(土・日曜日、祝日、年末年始は午後4時～)に、中学生までの子どもが急病になったとき

※当番の病院を紹介し、緊急の場合は救急車で搬送します。また、これ以外の時間帯でも病院の案内などをします。
※直接、当番病院へ行かれても受診できません。

救急安心センターおおさか

救急医療相談窓口〔☎#7119〕

「体調が悪くなった」「けがをした」などで、病院へ行った方が良いか、救急車を呼んだ方が良いかなど迷ったときは相談を(相談員、看護師が医師の支援体制の下、24時間相談に応じます)

※相談の結果、緊急性がある場合は、直ちに救急車が出動します。
※つながらない場合や、IP電話・ダイヤル回線からは〔☎06(6582)7119〕へおかけください。

小児救急電話相談

電話相談〔☎#8000〕

午後8時～翌朝8時の間に、子どもの急病で病院へ行くかどうか迷ったときは相談を

※つながらない場合や、IP電話・ダイヤル回線からは〔☎06(6765)3650〕へおかけください。

※受診判断の目安として、「こどもの救急」ホームページ〔<http://kodo.mo-qa.jp/>〕をご活用ください。

子育て講座

①ふれあい遊び、リズム運動

とき 2月13日(水)、午前9時30分～11時

ところ 金剛保育園

定員 20組

②コーナー遊び

とき 2月13日(水)、午前10時～11時

ところ ふれんど保育園

定員 10組

③0歳児コース (ひな飾り製作)

とき 2月15日(金)、午前9時45分～11時

ところ みどり保育園

対象者 平成29年4月2日以降生まれの乳幼児 定員 10組

④折り紙遊び

とき 2月19日(水)、午前10時～11時

ところ 常徳保育園

定員 10組

⑤1歳児コース (サーキット遊び)

とき 2月22日(金)、午前9時45分～11時

ところ みどり保育園

対象者 平成28年4月2日～29年4月1日生まれの幼児 定員 5組

⑥人形劇

とき 3月6日(水)、午前10時～11時

ところ ふれんど保育園

定員 10組

申し込み ①③⑤は当日直接会場へ、②は2月6日(水)～、④は12日(水)～、⑥は27日(水)～、各園へ

※いずれも申し込み先着順、各園の電話番号は右表に記載。

こども(親子)フラダンス教室

とき 2月23日～3月30日の毎週土曜日、午後1時～2時30分(全6回)

ところ けあばる

対象者 小・中学生とその保護者(子どもだけの参加も可)

定員 10人

参加費 3000円(親子で参加する場合は1組5000円)

申し込み 2月6日(水)、午前11時～、ウエルネスけあばるへ(定員5人、申し込み先着順、電話申し込み可)

※2月6日(水)、午前7時～、けあばるホームページ[http://carepal.or.jp]からも申し込みできます(定員5人、申し込み先着順)。

子ども読書活動推進講演会 「子どもの発達～支援の必要な子どもたちを中心に～」

とき 3月7日(水)、午前10時～11時30分

ところ 金剛公民館

内容 少し発達が気になる子どもについてのお話

定員 30人

※託児あり(2歳以上、定員8人、3月1日(金)までに要予約)。

受講料 無料

講師 田端 史子さん(臨床心理士)

申し込み 2月6日(水)～、金剛図書館へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

やってみよう!図書館の仕事

とき 3月27日(水)、午前9時30分～午後0時30分

ところ 中央・金剛図書館

対象者 小学5・6

年生

定員 各館6人

参加費 無料

持ち物 筆記用具

申し込み 2月6日(水)～3月13日(水)に、各館へ(電話申し込み可)

※申し込み多数の場合は抽選し、当選者には3月20日(水)までに、はがきでお知らせします。



子育て支援事業 (園庭開放など)

本市では、皆さんの子育てをサポートするため、下記の施設でさまざまな事業を実施していますので、気軽にご利用ください。

※開催日時・内容など詳しくは、子育て応援サイトTonTonの「子育てを楽しみたい」の「園庭開放等に関する案内」のページをご覧ください(右図のQRコードから、スマートフォン対応サイトへアクセスできます)。または、市ウェブサイトからもご覧いただけます。



問い合わせ こども未来室(内線203)または各施設へ

保育園 (園庭開放、お誕生日会など) 親子で遊んだり、園児と交流して遊んだりすることができます。			
富田林保育園 ☎(23)3941	若葉保育園 ☎(24)3308	金剛保育園 ☎(29)1474	金剛東保育園 ☎(29)1600
彼方保育園 ☎(33)3943	大伴保育園 ☎(23)6579	みどり保育園 ☎(24)4190	寺池台保育園 ☎(69)7752
葛城保育園 ☎(29)9211	常徳保育園 ☎(25)3561	ともっち保育園 ☎(28)1584	ふれんど保育園 ☎(26)3571
菊水保育園 ☎(29)3837	富貴の里保育園 ☎(28)7364	梅の里保育園 ☎(23)4555	K ^o t ^o n ^a ☎(69)7507
※市立保育園では、月～土曜日(祝日、年末年始を除く、午前10時～午後4時)に、電話相談を実施。			
幼稚園 (園庭開放など) さまざまな子育て支援事業を実施しています。			
富田林幼稚園 ☎(24)3301	新堂幼稚園 ☎(24)3302	喜志幼稚園 ☎(24)3303	大伴幼稚園 ☎(24)3304
彼方幼稚園 ☎(35)1191	錦郡幼稚園 ☎(24)3306	川西幼稚園 ☎(24)3307	青葉丘幼稚園 ☎072(365)0415
伏山台幼稚園 ☎(28)4107	津ヶ山台幼稚園 ☎(28)6767	PL学園幼稚園 ☎(24)5135	大谷幼稚園 ☎(29)3044
しろがね幼稚園 ☎(25)7600	東金剛幼稚園 ☎(28)0330	平成幼稚園 ☎(28)2220	芸大付属金剛幼稚園 ☎(29)1402
子育て支援センター (園庭・室内開放、子育て講座など) 親子で活動したり、交流したりできます。			
①富貴の里保育園内 ☎(28)7364		②梅の里保育園内 ☎(23)4555	
※月～土曜日(祝日、年末年始を除く、①は午前9時～午後5時、②は午前10時～午後5時)に、電話相談を実施。			
幼児教育センター (園庭・室内開放、子育て相談など) 親子で遊んだり、交流したりできます。			
富田林幼稚園内 ☎(24)9968		青葉丘幼稚園内 ☎072(365)1511	
※富田林・青葉丘幼稚園では、月・火・木・金曜日(祝日、年末年始を除く、午前9時～午後4時45分)に、園庭開放を実施。			
つどいの広場 親子が気軽に集い、交流します。育児相談もできます。 ※いずれも年末年始は除く。			
ふらっとスペース金剛(寺池台) ☎(29)5227	月～土曜日(第3火曜日は除く) ※レインボーホール=月・金・土曜日、かがりの郷=火～木曜日(祝日は除く)、すばるホール=水～金曜日も開設。		
ネットワークすこやか(須賀) ☎(56)5540	月～土曜日(祝日は除く) ※グリーンピア東条【☎090(6676)5540】=毎週火・木・金曜日(祝日は除く)も、開設。		
ひだまり(向陽台) ☎(70)7400	月～木曜日		
保育室「の～んびりん」 親子で遊んだり、交流したりする場としてご利用いただけます。			
児童館 ☎(25)0666	月～金曜日(午前、祝日、年末年始は除く)		

「ファミリー・サポート・センター」(こども未来室 内線205) 依頼会員として登録された人に、援助者を紹介します。仕事や用事で子どもの面倒を見られないときにその人に援助を依頼できます。また、援助してくださる人も募集しています。



児童福祉

児童手当の支払月です

振込日 2月5日(火) (平成30年10月～31年1月分)

児童1人当たりの支給月額

支給対象年齢	支給月額
0～3歳未満(誕生月まで)	1万5000円
3歳～小学校 修了前まで	第1子・第2子 1万円 第3子以降 1万5000円
中学生	1万円

※受給者の所得が限度額を超えた場合、支給月額は児童の年齢に関係なく、児童1人当たり5000円となります。
※第何子目かは、養育されている児童のうち、18歳になって最初の3月31日までの児童を年長から順に数えます。

ただし、平成30年度児童手当特例給付現況届が未提出のため、支払いが差し止めになっている人は振り込みできません。

なお、住所、受給者、児童数、昨年度の所得金額などに変更があった場合や、公務員となり職場より支給されるようになった場合は、必ず届け出てください。

問い合わせ こども未来室(内線204)



教育

市奨学金の申請を

経済的な理由で、高等学校や高等専門学校、中等教育学校後期課程、高校卒業資格の取れる専修学校、支援学校高等部などへの修学が困難な人に、奨学金を給付します。

対象者 高校生の保護者で市内に住所を有する人(生活保護世帯は除く)

給付額 年額4万円、入学支度金(新1年生のみ)は1万円加算

給付時期 7月ごろに一括給付予定

募集人員 約100人

申し込み 教育指導室、金剛連絡所、または市立中学校で2月1日(金)より配布する申請書に必要事項を記入し、3月11日(月)～4月10日(火)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)に、教育指導室(内線364)へ(郵送不可)

※現在給付を受けている人も、改めて申請が必要です。

制服などのリユースにご協力を

卒業したり、小さくなったりして不用になった市立幼稚園、市立小・中学校の制服や制帽、体操服、上靴、ウィンドブレーカー、制カバンなどがご家庭にありましたら、ぜひ学校園にご連絡ください。

成長期の子どもたちを育てる家庭の負担を少しでも軽くするとともに、限りある資源を有効に活用するため、制服などのリユースにご協力をお願いします。

※リユース品としてご協力いただいた制服などの提供の時期や方法(レンタル、バザーなど)については、各学校園に直接お問い合わせください。

問い合わせ 教育指導室(内線369)



講座・催し

富貴の里保育園内 子育て支援センターの催し

●ヤングママ&プレママ集まれ!

とき 2月8日(金)、午前10時～11時30分

内容 参加者同士の交流会など

対象者 24歳までの妊娠中の人または育児中の母親とその子ども

定員 10組

申し込み 2月6日(火)～、同支援センター(☎(28)7364)へ(申し込み先着順)

梅の里保育園内 子育て支援センターの催し

●エンジョイイベント「人形劇」

とき 3月6日(火)、午前10時～11時

対象者 就学前の子ども

定員 20人

申し込み 2月6日(火)～3月5日(火)に、同支援センター(☎(23)4555)へ(申し込み先着順)

こどもプログラミング講座

Scratch(プログラミングツール)で、アニメーションやゲーム制作を通じてプログラミングを学びませんか。

とき 3月13日(火)、27日(火)、午後5時～6時30分(全2回)

ところ すばるホール

対象者 小学生(中学生は要相談)

定員 10人(最少催行人数6人)

受講料 4400円

申し込み 3月5日(火)～、NPO法人きんきうえび(☎(29)0019)へ(申し込み先着順)

広告枠

※広告の問い合わせは、合同会社IM総合企画(☎072(275)5449・FAX072(275)5459)へ。

不動産に関する無料相談

「大阪府宅地建物取引業協会南大阪支部」と「(公社)全日本不動産協会大阪府本部大阪南支部」が連携し、不動産に関する無料相談を実施します。

とき 3月7日(木)、午後1時～4時

ところ 市役所1階市民相談室

内容 住宅の購入や賃貸マンションの契約など不動産を安全に取引するための事前相談 **定員** 6人

申し込み 2月6日(火)～3月6日(火)
(土・日曜日、祝日を除く午前9時～

午後4時)に、「大阪府宅地建物取引業協会南大阪支部」〔☎072(958)3005〕へ
(申し込み先着順)

行政書士無料相談

とき 2月23日(土)、3月23日(土)、午後1時30分～4時30分

ところ レインボーホール(市民会館)

内容 相続、遺言、成年後見制度、離婚、不動産、各種許認可などに関する相談

申し込み 濱田さん(行政書士会南大阪支部)〔☎(50)1110〕へ(日曜日を除く午前10時～午後6時)

特設無料法律相談

とき 3月2日(土)、午後1時～4時

ところ 市役所1階市民相談室

内容 相続、離婚、不動産問題、労働問題など法律問題のトラブル

対象者 市内在住で、過去1年間下表の法律相談を受けていない人

定員 6人

申し込み 2月6日(火)～、情報公開課(内線182)へ(申し込み先着順)



今月の相談

気軽にご相談ください。相談は全て無料です。

	日 程	時 間	場 所	予 約・その他
法 律 相 談	毎週水曜日	午後1時～4時	市役所1階市民相談室	要予約(内線182)、定員6人(第4水曜日は12人)、祝日は除く、1年間で1回利用可
	3/2(土)(特設)	午後1時～4時	市役所1階市民相談室	
	第1・3水曜日	午後1時～4時	金剛連絡所	
市 民 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	市役所1階7番窓口	電話相談も可(内線182、185)、祝日は除く
行 政 相 談	21(木)	午後1時～4時	市役所1階市民相談室	国への要望や苦情などを行政相談委員に相談
司 法 書 士 相 談	19(火)	午後1時～4時	市役所1階市民相談室	要予約(内線182)、定員6人、1年間で1回利用可
人 権 な ん で も 相 談	22(金)	午後1時～4時	市役所1階市民相談室	当日電話相談も可(内線187)、人権擁護委員による相談、問い合わせ(内線472)
女性のための電話相談	1(金)、8(金)、19(火) 26(火)、3/1(金)	午前10時～午後2時		〔☎(23)0567〕、問い合わせ(市役所内線474)、女性の相談員による相談
女性 の 悩 み 相 談	14(木)	午前10時30分～午後0時30分	すばるホール3階	定員4人 要予約(市役所内線474)、女性カウンセラーによる相談 ※14(木)は午後3時30分まで
	15(金)	午後1時30分～4時30分	男女共同参画センター	
人 権 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時	市人権協議会	事前予約も可〔☎(24)3700〕、電話相談も可、祝日は除く
生 活 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時	(人権文化センター内)	
保育士による育児相談	第2・4月曜日	午後1時～3時	レインボーホール(市民会館)2階	要予約〔☎(26)1233〕、定員3組、祝日は除く
ひとり親家庭相談	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	こども未来室	要予約、電話相談も可(内線206)、祝日は除く
家庭児童相談	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	こども未来室	電話相談も可(内線206～208)、祝日は除く
発 達 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時15分	こども未来室	要予約、電話相談も可(内線206、207)、祝日は除く
子 育 て 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時	児童館	電話相談も可〔☎(25)0666〕、祝日は除く
健 康 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	保健センター	要予約〔☎(28)5520〕、生活習慣病や栄養・禁煙などについての相談、祝日は除く
福祉なんでも相談	月～金曜日	午前9時～午後5時	総合福祉会館、カガリの郷	コミュニティソーシャルワーカーによる福祉に関するあらゆる相談、祝日は除く
市民公益活動相談	月～金曜日	午前9時～午後9時	市民公益活動支援センター	要予約〔☎(26)7887〕、祝日は除く ※ただし、事前予約により土・日曜日、祝日の相談も可
農 業 相 談	4(月)、3/4(月)	午後1時～3時	市役所4階農業委員会	事前予約も可(内線444)
商 工 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時15分	商工会館2階	経営指導員などによる相談〔☎(25)1101〕、祝日は除く
日本政策金融公庫相談	13(火)	午後1時30分～3時30分	商工会館2階	要予約〔☎(25)1101〕
税理士による税務相談	8(金)	午後2時～4時	商工会館2階	要予約〔☎(25)1101〕
消費生活相談	月～金曜日	午前9時～正午 午後1時～4時	消費生活センター(市役所1階市民相談室横)	電話相談も可(内線186)、専門相談員による相談、祝日は除く、消費者ホットライン〔☎(局番なし)188〕
就 労 支 援 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時	市就労支援センター(人権文化センター内)	就労支援コーディネーターによる雇用・就労についての相談、祝日は除く、問い合わせ 市人権協議会〔☎(24)3700〕
お出かけ就労支援相談	26(火)	午前9時30分～正午	市役所4階A会議室	要予約、南河内地域若者サポートステーション〔☎(26)9441〕
若者の就労相談	20(火)	午後1時～4時	市役所4階A会議室	
労 働 相 談	14(木)	午後2時～5時	市役所1階市民相談室	当日電話相談も可(内線187)、社会保険労務士による相談、問い合わせ(内線481)
障がい者就業・生活相談	18(月)	午後2時～5時	市役所1階市民相談室	当日電話相談も可(内線199) 専門相談員による相談(就職のあつせんはしません)、問い合わせ(内線481)
引きこもり相談	28(木)	午後1時～2時30分 午後2時30分～4時	トピック Topic(きらめき創造館)	要予約〔☎(26)8056〕、定員各1人、カウンセラーによる相談
進 路 相 談 (奨 学 金)	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	市役所3階教育指導室	当日電話相談も可(内線364)、水曜日は専門相談員による相談、祝日は除く
も の 忘 れ 医 療 介 護 相 談	6(火)、20(火)	午後1時30分～2時 午後2時15分～2時45分	市役所5階 介護認定審査会室	要予約(内線189)、定員各1組、認知症サポート医、ほんわかセンター専門職による相談



講座・催し

おれんじパートナー交流会

認知症についての情報交換をしたり、不安や悩みを出し合い交流したりしませんか。

とき 2月27日(水)、午後1時30分～3時

ところ すばるホール3階会議室2 A

対象者 認知症の人やその家族、認知症に関心のある人、認知症サポーターなど

定員 20人(当日、直接会場へ)

※認知症の人が参加される場合は、事前にご連絡ください。

参加費 100円(お茶・お菓子代)

問い合わせ 井尻さん(おれんじパートナー事務局)☎090(3996)0071

ワンポイント!介護講習会 薬の上手な飲み方～応用編～

とき 2月22日(金)、午後2時～3時30分(午後1時30分～受け付け)

ところ 中央公民館喜志分館

内容 認知症の人の服薬管理や、服薬介助の際の注意点を学ぶ

定員 30人

参加費 無料

申し込み 2月20日(水)までに、高齢介護課(内線196)へ(申し込み多数の場合抽選)

認知症サポーター養成講座

認知症の人やその家族を温かく見守る応援者を養成する講座を開催します。

とき 2月28日(水)、午後1時30分～3時

ところ 市役所地下904会議室

内容 認知症の基礎知識、認知症の人の心の理解と対応について

対象者 市内在住・在勤で認知症サポーターになることを希望する人

定員 50人

受講料 無料

申し込み 2月6日(水)～21日(水)に、高齢介護課(内線183)へ(申し込み先着順)

認知症予防教室

とき 3月8日～29日の毎週金曜日、午前9時45分～11時45分(全4回)

ところ けあばる

内容 認知症に関する講義、認知症予防に役立つ運動や食事、音楽など

対象者 市内在住で65歳以上の人

定員 20人

参加費 無料

申し込み 2月26日(水)までに、ウエルネスけあばるへ(電話申し込み可)

※申し込み多数の場合抽選。ただし、初めて参加される人を優先します。

ほんわかカフェ in かがりの郷

お茶を飲みながら、認知症についてのお話や音楽で、さまざまな人と交流を楽しみお同カフェを開催します。

とき 2月14日(水)、午後1時30分～3時

ところ かがりの郷2階交流サロン

定員 70人(当日、直接会場へ)

参加費 100円

問い合わせ かがりの郷



募集

自衛官候補生などの募集

●自衛官候補生

※所要の教育を経て、3カ月後に2等陸・海・空士に任用。

応募資格 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の人

受付期間 随時受け付け

●予備自衛官補

※必要な訓練を受け、終了後に予備自衛官となる制度。

応募資格 一般＝日本国籍を有する18歳以上34歳未満の人、技能＝日本国籍を有する18歳以上で国家免許資格などを有する人

受付期間 4月12日(金)まで

試験日 4月20日(水)～24日(水)のうち1日

※詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 自衛隊富田林地域事務所 ☎(24)3799

けあばる非常勤登録 ホームヘルパー募集

勤務形態 直接自宅から対象者宅を訪問しケアする直行直帰制

※勤務時間など詳しくは、お問い合わせください。

対象者 介護職員初任者研修以上修了者(同等以上可)、もしくはガイドヘルパー資格取得者

申し込み 月～土曜日(祝日、年末年始を除く午前9時～午後5時)に、けあばる ☎(28)8633)へ



教育

大阪障害者職業能力開発校の 入校生募集

同校は、障がい者のための訓練施設です。同校では、平成31年4月入校生を募集しています。

募集科目 CAD技術科、Webデザイン科、OAビジネス科、オフィス実践科、ワークサービス科

願書受付 3月4日(月)まで

※ワークサービス科は2月22日(金)まで受け付け。

※願書は、ハローワークなどで配布しています。申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 同校 ☎072(296)8311



相談

年金相談

日本年金機構による同相談を実施します。

とき 2月8日(金)、午前10時～正午、午後1時～4時

ところ 市役所地下904会議室

持ち物 年金手帳、年金証書、ねんきん定期便など

申し込み 2月7日(木)までに、保険年金課(内線170)へ





国民年金

確定申告には「社会保険料控除証明書」などが必要です

国民年金保険料は、納付した全額が所得税などの社会保険料控除の対象となります。国民年金保険料を社会保険料控除として申告するには、1年間に納付した保険料額を証明する書類などの提出が義務付けられています。

このため、平成30年1月1日～10月1日に納付した保険料の額を証明する社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が、日本年金機構本部より30年11月上旬に送付されています。

確定申告には、この証明書と10月2日～12月31日に納めたことを確認できる「領収書」などの添付が必要です。また、年の途中から国民年金に加入した場合などで、10月2日以降に初めて保険料を納めた人には、2月上旬に証明書が送付されます。なお、本人の保険料だけでなく、配偶者や家族の保険料を納付した場合も、その納付額全額が納付した人の控除対象となります。確定申告の際に、本人の保険料額と合算して申告することができます（その場合、配偶者、家族分の証明書も一緒に添付する必要があります）。

問い合わせ ねんきん加入者ダイヤル（ナビダイヤル）〔☎0570(003)004〕、IP電話からは〔☎03(6630)2525〕
※3月15日(金)までの月～金曜日（2月11日(祝)は除く）、午前8時30分～午後7時、3月9日(土)は午前9時～午後5時、または天王寺年金事務所〔☎06(6772)7531〕。

国民年金保険料の「2年前納（口座振替）」のご利用を

国民年金保険料の平成31年4月の口座振替分で、割引額の大きい「2年前納」がご利用いただけます。

また、社会保険料控除については、2年前納分の全額を納めた年に控除する方法か、各年に控除する方法のいずれかを選択していただけます。

※29年4月より、クレジットカード納付についても新たに2年前納が可能になりました。なお、申込期限は2月末までです。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 天王寺年金事務所〔☎06(6772)7531〕



上下水道

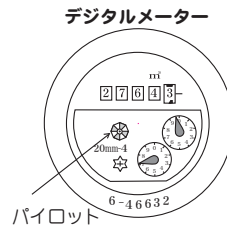
水道の漏水にご注意ください

水道水の使用量が増える原因には、使用状況の変化や漏水、季節的な要因などの理由が考えられます。

特に漏水は、初めのうちはわずかでも、その量は日ごとに多くなっていきます。

これが続くと、貴重な水が無駄になり料金も高額になります。

水道メーターを確認し、水道を使用していないのにパイロットが回転しているときは、漏水の疑いがありますので市管工事業協同組合〔☎0120(032)497〕へご相談ください。



水道管の凍結にご注意ください

気温が氷点下になると、水が凍り水道管が破裂することがあります。次のような場合は特に注意してください。

- ・水道管がむき出しになっている
- ・水道管が家の北側にある
- ・水道管に風が強く当たる
- ・低温注意報が発表されたとき

■凍結を防止するには

水道管や蛇口などを保温材・毛布などで包み、その上からビニールを巻き保護しましょう。

■水道管が凍ったときには

タオルなどを巻きつけ、その上からゆっくりぬるま湯をかけて溶かします。熱湯を直接かけないでください。

■水道管が破裂したときには

止水栓を閉め、水を止めて修繕を申し込んでください。また、止水栓の位置はあらかじめ確認しておきましょう。※水道の修繕は、市管工事業協同組合〔☎0120(032)497〕へ（月～金曜日の午前9時～午後5時30分）。その他の時間帯および土・日曜日、祝日、年末年始は市役所宿直室〔☎(25)1000〕へご連絡ください。

問い合わせ 水道工務課（内線257）



福祉

献血にご協力を

とき・ところ 2月10日(日)、午前10時～午後4時＝エコール・ロゼ、16日(土)、午前10時～午後2時＝向陽台小学校
※詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 市献血推進協議会〔☎(25)8261〕

広告枠



税

市・府民税の申告期間は 2月18日～3月15日まで

平成31年度市・府民税の申告会場と受付期間などは、次のとおりです。

◆市役所地下902・903会議室

とき 2月18日(月)～3月15日(金)、午前9時～午後5時30分(土・日曜日は除く)

※ただし、2月24日(日)、3月3日(日)は開設します。

※セキュリティの都合上、会場は午前8時30分ごろに開場します。

◆金剛連絡所2階大ホール

とき 2月7日(木)、8日(金)、12日(火)、13日(水)、14日(木)、午前10時～午後4時

※受け付け開始直後の7日、8日は大変混雑することが予想されますのでご注意ください。



なお、申告されていない場合、次のようなことがありますので、申告にご協力ください。

○市・府民税証明書の交付ができないことがあります。

○控除される情報が得られないため、扶養・配偶者控除などの適用範囲でも控除が適用されないことがあります。

○社会保険料(国民健康保険料、後期高齢者医療保険料など)の軽減措置の適用を受けられないことがあります。

問い合わせ 課税課(内線111、112、117)

税務署からのお知らせ

○富田林税務署の確定申告会場は「すばるホール」です

開設期間 2月18日(月)～3月15日(金)、午前9時～午後4時(土・日曜日は除く)

※ただし、2月24日(日)、3月3日(日)は開設します。

ところ すばるホール4階銀河の間
※会場は大変混雑しますので、ご自身で申告書を作成してご提出ください。
○申告書は自宅から提出(送信)できます

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額などを入力することで税額などが自動計算され、計算誤りのない申告書を作成することができます。

給与所得者または公的年金所得者の人向けの申告書作成画面を設定しています。初めてでも操作がしやすい画面ですので、是非ご利用ください。

作成した申告書は、マイナンバーカードとICカードリーダーライターを用意すれば、e-Taxを利用して提出(送信)できます。また、事前に税務署で「ID・パスワード」を発行していたければ、マイナンバーカードとICカードリーダーライターをお持ちでない人でも、自宅のパソコンやスマートフォンから申告書を作成し、提出(送信)できます。

e-Tax以外の方法で申告書を提出される場合は、税務署窓口へ直接お持ちいただくか、郵送により提出してください。

※「ID・パスワード」の発行は随時、全国の税務署で受け付けていますの



で、必ず運転免許証などの本人確認書類をお持ちの上、税務署までお越しください。

○医療費控除を受けるには「医療費控除の明細書」の添付が必要です

医療費控除を受ける場合、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。

○年金所得者の所得税の確定申告手続きが簡素化されています

公的年金等の収入が400万円以下であり、かつ公的年金等以外の所得金額が20万円以下である場合は、確定申告書の提出は不要です。

ただし、この場合であっても所得税の還付を受けるために還付申告書を提出することはできません。

※所得税の確定申告が不要な場合でも、市・府民税の申告が必要となる場合があります(同ページ「市・府民税の申告期間は2月18日～3月15日まで」参照)。

問い合わせ 富田林税務署 ☎(24)3281

固定資産税(償却資産)の申告を

固定資産税は土地や家屋に課税されますが、それ以外で事業や営業のために所有している償却資産(構築物、機械や装置、車両や運搬具、工具、器具、備品など)も課税対象になります。

1月1日現在、市内に償却資産を所有している法人や個人事業主は申告してください(休・廃業されている場合も申告が必要です)。

なお、所有者には昨年12月中に申告書類を郵送していますが、届いていない場合や事業開始などにより本市に初めて申告される場合はご連絡ください。

問い合わせ 課税課(内線114、115)

広告枠

温故知新「大楠公 小楠公 親子の絆」討論会

とき 3月2日(土)、午後1時30分～4時30分(午後1時～受け付け)

ところ すばるホール2階小ホール

内容 ①講演「日本文化遺産・NHK大河ドラマ誘致の活動」、②講演「楠正成公、正行公について」、③パネルディスカッション

定員 250人 **参加費** 無料

講師 ①島田 智明さん(河内長野市長)、②安本 寿久さん(産経新聞特別記者編集委員)、扇谷 昭さん(四条畷楠正行の会)、永島 龍弘さん(観心寺長老)

申し込み 2月6日(火)～、府宅地建物取引業協会南大阪支部(☎072(958)3005)へ(申し込み先着順)

クラブ員募集

A対象者 **B募集人数** **C活動日時**
D活動場所 **E会費** **F申し込み**
G問い合わせ

- お争の会
A市内在住・在勤の人 **B**3人 **C**第4火曜日、午前9時～正午 **D**東公民館 **E**月額1000円(別途教材費実費) **F・G**玉井さん(☎090(3868)1647)
- クリオネ(マリオネット)
A市内在住・在勤・在学の人 **B**5人 **C**第1・3火曜日、午前10時～正午 **D**中央公民館 **E**無料 **F・G**越野さん(☎(28)2248)(午後6時以降)
- ふくさ会(茶道)
A市内在住・在勤・在学の人 **B**4人 **C**第2・4金曜日、午後1時～4時 **D**中央公民館 **E**月額1500円 **F・G**北野 静子さん(☎(35)3887)
- コッコくらぶ(鉄棒・跳び箱・マット運動など)
A・B4歳児=5人、5歳児=10人、6歳児=4人 **C**毎週木曜日、午後3時15分～5時15分 **D**市民総合体育館 **E**入会金1000円、月額2000円(別途保険代実費) **F・G**竹本さん(☎090(5064)1827)
 ※無料体験あり。

《新刊案内》

■小説・その他

羅針盤は壊れても 西村 賢太
 がんに生きる なかにし 礼
 L G B Tと家族のコトバ L G B T E R

おはなし会

中央図書館 2月10日(日)、24日(日)、午前10時30分～11時
金剛図書館 2月2日(土)、16日(土)、3月2日(土)、午後2時～2時30分

じゅうたんコーナーでのよみきかせ

中央図書館 2月3日(日)、3月3日(日)、午前10時30分～11時
金剛図書館 2月9日(土)、23日(土)、午後2時～2時30分

あかちゃんのおはなし会

中央図書館 2月8日(金)、①午前10時10分～10時40分、②午前11時～11時30分
金剛図書館 2月14日(木)、③午前10時10分～10時40分、④午前11時～11時30分、28日(木)、⑤午前10時10分～10時40分、⑥午前11時～11時30分
 ※①③④は6カ月～1歳未満の乳児と保護者、②⑤は1歳児と保護者、⑥は2歳児と保護者対象(先着各15組、ハンカチ持参)。
 ※いずれも当日、直接会場へ。



がんばった人に花まる!

●第68回市民マラソン大会結果

- ◇10*。
 《高校・大学男子の部》優勝 楠本 拓真(33分2秒) / 第2位 田中 裕貴(33分17秒) / 第3位 津田 竜太郎(35分17秒)
 《一般男子の部》優勝 伊藤 弘陽(34分23秒) / 第2位 谷 剛騎(36分14秒) / 第3位 八原 真徳(37分15秒)
 《一般女子の部》優勝 東尾 幸恵(45分57秒) / 第2位 皆川 美智子(51分23秒) / 第3位 京 裕子(53分43秒)
 《ふれあいの部》優勝 米田 大志(67分19秒)
- ◇5*。
 《中学男子の部》優勝 林 祐正(17分15秒) / 第2位 田中 健吾(17分15秒) / 第3位 椿原 大洋(17分23秒)
 《高校・大学女子の部》優勝 山路 菜緒(20分28秒) / 第2位 奥野 千春(21分47秒) / 第3位 高橋 瑞貴(22分20秒)
 《一般女子の部》優勝 西尾 景子(22分3秒) / 第2位 平野 小春(30分23秒)
 《壮年男子の部》優勝 仲谷 裕之(16分23秒) / 第2位 榊原 雅樹(18

- 分0秒) / 第3位 笹原 弘二(19分2秒)
 《壮年女子の部》優勝 生田 知子(20分40秒) / 第2位 大塚 梓(21分49秒) / 第3位 西浦 絵里香(22分17秒)
 《ふれあいの部》優勝 森若 翠仁(20分6秒) / 第2位 山中 太陽(21分14秒) / 第3位 山口 樹(22分12秒)
- ◇3*。
 《小学男子の部》優勝 水垂 海月(10分6秒) / 第2位 鈴木 陽太(10分7秒) / 第3位 濱口 昊空(10分13秒)
 《小学女子の部》優勝 朴木 杏莉(11分44秒) / 第2位 川西 あんず(12分6秒) / 第3位 山口 芽愛(12分12秒)
 《中学女子の部》優勝 佐土原 希美(10分25秒) / 第2位 森田 佑泉(10分45秒) / 第3位 谷村 沙綾(10分57秒)
 《ふれあいの部》優勝 北村 翔亜(10分14秒) / 第2位 篠原 隆一郎(10分54秒) / 第3位 沖原 健徳(11分20秒)
- 平成30年度中学生の「税についての作文」受賞者
 《市長賞》
 経ヶ坂 美潤(明治池中学校)
 《市教育委員会教育長賞》
 中川 弥千瑠(金剛中学校)

保健医療

子育て

相談

暮らし

ゆとり



カルチャー

東公民館講座

●ハーブティーを学んでみませんか？ ～潤いのイエローブレンド～

体を温めながらお肌潤いを与えるイエローブレンド。カモミールにスポットライトを当てて試飲し、その特徴を学びます。



とき 3月6日(水)、午前10時30分～11時30分

受講料 1500円(教材費)

持ち物 筆記用具

●がまぐち作り講座～初級・がまぐち財布～

気軽に布合わせを楽しみながらハンドメイドのがまぐち財布を作りましょう。

とき 3月7日(木)、午前10時～正午

受講料 1620円(布セット代)

※持ち物など詳しくは、受講決定時にお知らせします。

ところ 東公民館

対象者 市内在住・在勤の人

定員 各16人

※託児あり(乳幼児対象、定員各5人、要予約)

申し込み いずれも2月21日(木)までに、来館または、はがき(1人1枚)に講座名、参加者の住所、氏名(ふりがな)、年代、電話番号を記入し、☎584-0045山中田町一丁目5の50 東公民館へ(申し込み多数の場合抽選)

講演会「よりよい図書館のために」

とき 2月23日(土)、午前10時～正午

ところ 金剛図書館

定員 20人

参加費 無料

講師 脇谷 邦子さん(元大阪府立図書館司書)

申し込み 2月6日(水)～、藤井さん(富田林子ども文庫連絡会代表)☎(28)0639)へ(申し込み先着順)

スマートフォン講習会

とき 2月26日(水)、3月5日(水)、午後2時～4時(全2回)

ところ 総合福祉会館

内容 スマートフォンのカメラ、地図、LINEなどの体験

対象者 市内在住で

60歳以上の人、ひとり親家庭の人、障がい者手帳を有する人

定員 10人

受講料 無料

※スマートフォンは無料で貸し出します。

申し込み 2月6日(水)～12日(水)に、総合福祉会館へ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み可)



けあばる市民講座「タンパク質を摂って、いつまでも健康に！」

体を支える筋肉を維持向上させる重要な栄養素である「タンパク質」に焦点を当て、より効果的な健康づくりをめざすための講座です。

とき 2月23日(土)、午後2時～3時

ところ けあばる

定員 40人

受講料 200円

申し込み 2月6日(水)、午前11時～、けあばるへ(定員20人、申し込み先着順、電話申し込み可)

※2月6日(水)、午前7時～、けあばるホームページ[http://carepal.or.jp/]からも申し込みできます(定員20人、申し込み先着順)。

ゴスペルで学ぶ人権 ゴスペルの歴史と背景を中心に

かつて奴隷としてアメリカ大陸に連行され、言語や宗教を全て略奪されたアフリカ人がゴスペルと出会い、やがては現在のゴスペルの基調となる音楽が生まれました。

今回は、ゴスペルの歴史と人種差別に焦点を当て、人権問題を学びます。※ミニコンサートも開催します。

とき 2月23日(土)、午前10時～正午

ところ 人権文化センター

定員 60人

参加費 無料

講師 文屋 範奈さん(ゴスペルシンガー)

申し込み 2月6日(水)～20日(水)に、人権文化センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

けあばる木工講座

とき 2月28日(木)、3月7日(木)、午後1時～3時(全2回)

ところ けあばる

内容 スライド式トランプケース作り

定員 10人(最少催行人数6人)

受講料 4000円

※汚れてもよい服装で参加してください。

申し込み 2月7日(木)、午前9時～、けあばるへ(定員5人、申し込み先着順、電話申し込み不可)

※9日(土)以降は電話でも受け付け。

※2月6日(水)、午前7時～、けあばるホームページ[http://carepal.or.jp/]からも申し込みできます(定員5人、申し込み先着順)。

富田林市ヒューマンライツ セミナー

親が育てることができない子どもを匿名で受け入れる「こうのとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)」から、さまざまな事情で子どもを産み育てることに不安を抱える女性の姿や家族の在り方など、現代の日本社会が抱える課題を考えます。

とき 2月10日(日)、午前10時～午後5時30分

ところ すばるホール2階小ホール

内容 田尻 由貴子さん((一社)スタディライフ熊本特別顧問)による講演会「命のバトン『赤ちゃんポスト』が問いかけるもの」(午後1時30分～3時)、映画「うまれる」の上映(①午前10時～11時44分、②午後3時30分～5時14分)

※①は「ママさんタイム上映会」として赤ちゃんと一緒に鑑賞できます(授乳、おむつ替えスペースあり)。

定員 150人(当日、直接会場へ)

参加費 無料

問い合わせ 人権政策課(内線472)

自然保全活動と自然に親しむ催し

①里山ホリデー「雑木林の管理作業など」

とき 2月10日(日)、午前10時～午後3時
持ち物 飲み物

②野鳥観察会

とき 2月17日(日)、午前9時～午後1時
コース 石川(高橋)から滝谷公園を通り、彼方(奥の谷)で現地解散
持ち物 弁当、飲み物(持っている人は双眼鏡、図鑑)

③里山ホリデー「シイタケの植菌など」

とき 3月10日(日)、午前10時～午後3時
持ち物 飲み物

※開始時間に①③は瀧谷不動尊駐車場前、②は近鉄長野線「滝谷不動駅」集合、いずれも参加費300円(小学生以下無料、ただし保護者同伴、①③は昼食代含む)。長袖、長ズボン、帽子、安全な靴で参加してください。当日午前7時の天気予報で降水確率が50%を超えた場合は中止。

問い合わせ 田淵 武夫さん(富田林の自然を守る市民運動協議会会長)
☎090(8888)3912

※活動内容など詳しくは、富田林の自然を守る会ホームページ(<http://www.geocities.jp/tondabayashinoshizen/>)をご覧ください。

なかよし作品展

南河内地区小・中学校の支援学級、富田林支援学校、藤井寺支援学校、西浦支援学校の児童・生徒の1000点を超える作品を展示します。

とき 2月13日(火)～15日(金)、午前9時～午後8時(15日は午後3時まで)

ところ すばるホール3階展示室

入場料 無料(当日、直接会場へ)

問い合わせ 南河内地区小・中学校支援教育研究会事務局(藤井寺市立藤井寺中学校内) ☎072(939)7100

第15回草笛の家作品展

障がい者支援施設「草笛の家」の利用者が、「色と形～つなぐ未来」をテーマに力を合わせて作った作品と、地域の小学校の児童と合同で制作した作品を展示します。

とき 3月2日(土)、午前10時～午後3時30分

ところ すばるホール3階展示室

入場料 無料(当日、直接会場へ)
※来場者には粗品をプレゼントします(先着100人)。

問い合わせ 同展実行委員 ☎(90)3500



カルチャー

講演会「一人ひとりの個性があって、ええねんで！」

とき 3月23日(土)、午後2時～3時30分

ところ 松原市文化会館(松原市田井城一丁目3の11)

定員 540人 参加費 無料

講師 はるな愛さん

申し込み 2月12日(火)～、往復はがきに参加者の住所、氏名、電話番号、参加人数(2人まで)を記入し、☎559-8555大阪市住之江区南港北一丁目14の16 府人権局へ(申し込み先着順)
※府ホームページ(<http://www.pref.osaka.lg.jp/jinken/course/index.html>)からも申し込みできます。

問い合わせ 人権政策課(内線472)

文学や文芸を楽しく学ぼう

シニア文化塾では、文学や文芸を楽しく学んで視野を広げるとともに、健康増進や仲間づくりを支援します。

●前期講座「文学・文芸コース」

とき 3月～7月の木曜日(月2～3回で全13回)、いずれも午後1時30分～3時30分

ところ すばるホール

内容 古典、現代小説、俳句、絵画、能・狂言などについて学ぶ

定員 60人

受講料 1万3000円

申し込み 2月15日(金)(消印有効)までに、往復はがきに講座名、参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、☎584-0062須賀三丁目11の15 常本さん方「シニア文化塾」事務局 ☎090(3990)3907 へ(申し込み多数の場合抽選)

中央公民館講座

●園芸のススメ(夏野菜)

とき 2月23日(土)、午後2時～4時
内容 夏野菜の栽培入門講座(座学)
対象者 市内在住・在勤・在学の人
定員 30人
受講料 無料

●あま～い?!キッチン・リトグラフで版画に挑戦!

リトグラフは版画技法の一つで、特別な道具や材料がないとできませんが、キッチン・リトグラフは、どこの家庭にもあるアルミホイールやチョコレートなどを使って手軽にできます。

簡単にリトグラフ体験が可能となる、魔法のような技術で、楽しみながらオリジナルの版画作りに挑戦してみませんか。

とき 3月2日(土)、午後1時30分～4時30分

対象者 5歳以上の人

※小学3年生以下は保護者同伴。

定員 12人

受講料 500円

持ち物 エプロン、筆記用具

※汚れてもよい服装で参加してください。

ところ 中央公民館

申し込み いずれも2月14日(木)(必着)までに、来館または、はがき(1人1枚)に講座名、参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、☎584-0093本町16の28 中央公民館へ(申し込み多数の場合抽選)

水彩画教室

絵画が初めての人にも安心な、基礎から学べる同教室が2月20日(火)より始まります。

とき 毎月第1・3水曜日、正午～午後4時

ところ NPO法人きんきうえび(小金台二丁目5の10)

対象者 要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の人

定員 各10人

参加費 1回1000円

申し込み 2月6日(火)～、同きんきうえび ☎(29)0019 へ(申し込み先着順)

イベント

富田林きらめき大学

①中国語でクッキング

中国人の講師と一緒に中国の料理を作りながら、簡単な中国語や中国の文化などについて学びます。

とき 3月2日(土)、午後1時～3時

定員 15人

参加費 500円

②AI時代の職業を考える～なぜ今パナソニックが野菜工場なのか～

AIの普及でこれから大きく変わろうとしている農業について、パナソニックが取り組んでいる新しい野菜工場の話を通じて、パナソニックが考える日本の農業の未来について紹介します。

とき 3月10日(日)、午後1時～3時

定員 30人

参加費 無料

ところ Topic(きらめき創造館)
申し込み いずれも2月24日(日)までに、生涯学習課〔☎(26)8056〕へ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み可)

※Eメールでの申し込みも可。講座名、参加者の氏名、電話番号を入力し、杉本さん〔Eメールsugimoto@ririku.jp〕へ。

※15ページにも同大学で開催予定のイベントを紹介していますので、ご覧ください。

第14回総合福祉会館文化祭

とき 2月17日(日)、午前10時～午後4時

ところ 総合福祉会館

内容 舞台発表、即売会、お茶会、トニーヒロタさんによる物まねショーなど

入場料 無料(当日、直接会場へ)

※当日は浴場の利用はできません。

※駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ 総合福祉会館



第14回市民活動わくわく広場 in とんだばやし(ひろとん)

市民公益活動に親しんでもらうため、「SDGsで未来へつながる市民活動」をテーマに、市民公益活動団体によるパネル展示やステージ発表などを実施します。



とき 2月17日(日)、午前11時～午後5時

ところ エコール・ロゼ1階アトリウム広場など

参加費 無料(当日、直接会場へ)

問い合わせ 市民公益活動支援センター内第14回ひろとん実行委員会〔☎(26)7887〕

第69回市民文化祭参加団体募集

●ミュージックフェスティバル

とき 5月26日(日)

対象者 市内在住・在勤・在学の人が3人以上含まれる洋楽の団体(合唱は除く)

定員 10団体

●コーラス・フェスティバル

とき 9月8日(日)

対象者 市内在住・在勤の人が5人以上含まれる団体

定員 22団体

●三絃・箏・尺八演奏会

とき 10月6日(日)

対象者 市内在住・在勤の人が5人以上含まれる団体

定員 13団体

※いずれも、すばるホールで実施。

申し込み いずれも、すばるホールに備え付けの申込書に必要事項を記入し、2月5日(火)～28日(木)(休館日を除く午前9時～午後5時)に、すばるホール(☎584-0084桜ヶ丘町2の8)(FAX(25)0550)へ(申し込み多数の場合抽選、郵送・ファクス申し込み可)

※申込書は、ホームページ〔http://subaruhall.org/〕からダウンロードもできます。

サバーファームだより

大好評の「イチゴ狩り」を今年も実施しています。甘くておいしい真っ赤なイチゴをぜひ味わってください(午前9時30分～、当日分の整理券を販売、数量限定)。

※生育状況により実施できない日がありますので、前日にお問い合わせください。

●イチゴ大福作り

とき 2月3日(日)、10日(日)、11日(祝)、17日(日)、24日(日)、3月2日(土)、3日(日)、午前10時30分～正午、午後0時30分～2時、午後2時20分～3時30分

定員 各20人 参加費 700円

●春ジャガイモ植え付け体験

とき 2月16日(土)、17日(日)、午前10時30分～正午

定員 各30人 参加費 無料

※いずれも当日、午前9時30分～受け付け(申し込み先着順)。

※入園料は別途必要です(ただし、レストラン「サバーキッチン」のみご利用の場合は、入園料なしでご利用いただけます)。

●サバーフェスタ

にこここ市場前で、さまざまなお店が露天販売で参加するイベントを実施します。

とき 2月24日(日)、午前9時30分～午後2時ごろ

問い合わせ サバーファーム

日常ビッグバン展

障がいのある人たちが、日中活動(絵画療法)において創作したアート作品を展示します。

日常の中で、さまざまなスタイルでアートに取り組み、自らの中の宇宙感を表現しています。

作品を通じて日常の中から生まれるビッグバンを感じてみませんか。

とき 2月15日(金)～20日(水)、午前10時～午後7時(20日は正午まで)

ところ きらめきファクトリー

入場料 無料(当日、直接会場へ)

問い合わせ (社福)富翔会〔☎(20)5288〕

各施設の電話番号は31ページをご覧ください

※各施設へ電話をされる際には、おかけ間違いのないようにご注意ください。

はじめてのピラティス

とき 2月22日(金)、28日(木)、午前9時30分～10時30分、午前10時45分～11時45分、3月19日(火)、午後0時30分～1時30分、午後1時45分～2時45分

ところ 市民総合体育館

内容 ピラティスの呼吸法、体幹の鍛え方、全身の筋肉の使い方

対象者 16歳以上の人

定員 各20人

参加費 1回700円(当日徴収)

持ち物 タオル、飲み物(持っている人はヨガマット)

※動きやすい服装で参加してください。

申し込み 2月8日(金)、午前10時～、市民総合体育館へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

ソフトバレーフェスティバル

とき 3月17日(日)、午前9時～午後5時

ところ 市民総合体育館

種目 ①初心者部(男女2人ずつの混合)、②ファミリー部(大人2人、小学生までの子ども2人)、③一般部(中学生以上の男女2人ずつの混合)、④成年部(31歳以上の男女2人ずつの混合)、⑤壮年部(41歳以上の男女2人ずつの混合)

対象者 市内在住・在勤・在学の人で、1チームの登録人数は8人まで

※②以外は女子のみのチームでも出場可。

定員 各種目20チーム

参加費 1チーム2000円(当日徴収)

申し込み 2月23日(土)、午後5時までに、市民総合体育館へ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み不可)

問い合わせ 池谷 満里子さん(☎090(5062)3456)

2月・3月の市民総合体育館共用使用

①**競技場(インディアカ・バドミントン)**

《共に1面》**とき** 2月20日(火)、正午～午後3時

持ち物 上靴、シャトル、ラケットなど

②**剣道場** **とき** 2月21日(水)、3月2日(土)、午後6時～9時

③**柔道場** **とき** 2月17日(日)、3月17日(日)、午後6時～9時

使用料 ①140円(中学生以下60円)、②③300円(中学生以下130円)

問い合わせ 市民総合体育館



イベント

けあばる市民講座～イチゴ狩りとハイキングに行きましょう

早春の澄んだ空気の中、春を探して飛鳥を散策し、イチゴ狩りを楽しむ約8kmの行程です。

とき・ところ 2月24日(日)、午前9時に、近鉄長野線「富田林駅」北口改札前集合 ※雨天決行、午後3時ごろ、集合場所で解散。

対象者 市内在住・在勤の人

定員 25人

受講料 5000円(昼食代、保険料、拝観料含む) ※別途交通費実費。

持ち物 飲み物

※動きやすい服装で参加してください。

申し込み 2月6日(火)、午前11時～、ウェルネスけあばるへ(定員10人、申し込み先着順、電話申し込み可)

※2月6日(火)、午前7時～けあばるホームページ[<http://carepal.or.jp/>]からも申し込みできます(定員15人、申し込み先着順)。

第3回みなみかわち歴史ウォーク

●**日本遺産の竹内街道と世界文化遺産登録をめざす古市古墳群を歩く**

とき・ところ 2月24日(日)、午前9時30分～10時に、布志神社(松原市北新町二丁目4の11)集合

※荒天時は3月3日(日)に延期。

内容 集合場所をスタートし、竹内街道、誉田八幡宮、応神天皇陵古墳などを巡り、古市八幡神社をゴールとする約13kmのコース

参加費 無料(拝観料など実費)

※当日直接会場へ。

特典 抽選で参加賞をプレゼント、完歩賞(シリーズ全3回を完歩した人全員に賞品をプレゼント)

問い合わせ 華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会事務局(松原市役所観光課内)(☎072(334)1550)

きらめきファクトリーイベント

●**マイ観光パンフレットをつくろう**

2月開催の「まちゼミ in 富田林じないまち」のプログラムの一つとして、観光の見どころなどの説明を聞いた後、写真を使った世界で一つの観光パンフレットを作ります。

とき 2月21日(水)、午後1時～2時30分

ところ きらめきファクトリー

定員 5人

参加費 無料

申し込み 2月19日(火)までに、きらめきファクトリーへ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み可)

●**きらめきファーマーズマーケット**

地元で採れた旬の野菜が勢ぞろい。農家の人とおしゃべりを楽しみながら、お買い物を楽しみましょう。

とき 2月10日(日)、午前11時～午後1時ごろ(野菜が無くなり次第終了)

ところ きらめきファクトリー駐車場(当日、直接会場へ)

問い合わせ きらめきファクトリー

富田林きらめき寄席

松田 聖子さんや上沼 恵美子さんなどの物まねを得意とする本市在住のめぐりまりこさんと、古典落語から創作落語まで幅広く活躍する桂 あやめさんとの物まねショーや歌謡ショーに加え、本市在住の桂 文路郎さんの落語からなる「富田林きらめき寄席」を開催します。

とき 2月23日(土)、午後5時～6時30分

ところ きらめきファクトリー 1階

定員 50人(当日、直接会場へ)

入場料 無料

問い合わせ きらめきファクトリー

春一番コンサート2019 クラシックサクソフォンの夕べ

クラシックの名曲をサクソフォンの調べに乗せてお届けします。

とき 3月9日(土)、午後6時30分～8時

ところ 中央公民館

定員 80人 **入場料** 無料

申し込み 2月6日(火)～、中央公民館で入場整理券を配布(申し込み先着順、電話申し込み不可)

電話番号 & 今月の休館日

※休館日は翌月の5日まで掲載。

●市民総合体育館 ☎(24)2265

休みません

●青少年スポーツホール ☎(29)3778

休みません

●総合スポーツ公園 ☎(35)2121

休みません

●図書館

中央☎(25)4921・金剛☎(28)1171

2/4、12、18、25、3/4

※蔵書点検のため、中央図書館は2/14～19、金剛図書館は2/19～22の間、臨時休館します。

●公民館

中央☎(24)3333・金剛☎(28)1121

東☎(25)1772・喜志分館☎(25)7966

2/4、11、12、18、25、3/4

●人権文化センター ☎(24)0583

2/3、10、11、17、24、3/3

●児童館 ☎(25)0666

2/3、10、11、17、24、3/3

●^{トピック}きらめき創造館☎(26)8056

2/11

●すばるホール ☎(25)0222

2/4、18、25、3/4

●レインボーホール(市民会館)☎(25)1117

2/6、11、13、20、27

●市民公益活動支援センター☎(26)7887

2/2、3、9～11、16、17、23、24、

3/2、3

●総合福祉会館 ☎(25)8261

2/11 ※毎週木曜日と、2/17は浴場の利用はできません。

●かがりの郷 ☎(20)6070

2/11 ※毎週月曜日は浴場の利用はできません。

●けあばる ☎(28)8600

ウエルネスけあばる ☎(28)8668

2/4、11、18、25、3/4

●農業公園サバーファーム☎(35)3500

2/4、12、18、25、3/4

●旧杉山家住宅・寺内町センター☎(23)6117

じないまち交流館 ☎(26)0110

旧田中家住宅 ☎(25)6771

2/4、12、18、25、3/4

●きらめきファクトリー☎(24)5500

休みません

●消防本部・消防署 ☎(23)0119

金剛分署 ☎(29)0119

消防災害情報案内☎0180(99)7299

●防災情報音声案内サービス(防災無線音声確認) ☎0800(805)5653



スポーツ

やさしいエアロ・たのしいエアロ

とき 3月4日(月)、11日(月)、4月10日(水)、20日(水)、①午前9時30分～10時30分、②午前10時45分～11時45分

ところ 市民総合体育館

内容 ①やさしいエアロ(ゆっくりしたリズムのクラス)、②たのしいエアロ(リズムを速くした、アップテンポなクラス)

対象者 16歳以上の入

定員 各30人

参加費 1回1000円(当日徴収)

持ち物 タオル、飲み物(持っている人はヨガマット)

※動きやすい服装で参加してください。

申し込み 3月実施分は2月12日(水)、午前10時～、4月実施分は3月11日(月)、午前10時～、市民総合体育館へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

グラウンドゴルフ大会

とき 3月20日(水)、午前9時30分～午後2時30分(午前9時～受け付け、雨天時は27日(水)に延期)

ところ 総合スポーツ公園

内容 24ホールストロークプレー

定員 420人

参加費 800円(当日徴収)

申し込み 2月14日(水)～28日(水)、午前9時～午後5時30分に、総合スポーツ公園〔FAX(35)2122〕へ(申し込み先着順、電話・ファクス申し込み可)

春休み子どもスイミング教室

とき 3月28日(木)、29日(金)、30日(土)、午前8時30分～9時30分(全3回)

ところ ウエルネスけあばる

内容 泳げない子どもの水慣れや、少しでも長くきれいに泳ぐ方法を学ぶ

対象者 市内在住・在学の小学生(平成31年度新1年生含む)

定員 30人 参加費 3000円

申し込み 2月13日(水)、午前11時～、ウエルネスけあばるへ(定員10人、申し込み先着順、電話申し込み不可)

※2月6日(水)、午前7時～、けあばるホームページ〔http://carepal.or.jp/〕からも申し込みできます(定員20人、申し込み先着順)。

小学校校庭遊び場開放事業

子どもたちに身近で安全な遊び場として小学校の校庭を開放し、交通事故やその他の危険から守るとともに、健全な育成を図ることを目的に同事業を実施します。

とき ①2月17日(日)、3月17日(日)、②2月24日(日)、3月24日(日)、いずれも午後1時～4時

ところ ①富田林小学校・大伴小学校、②寺池台小学校

対象者 市内在住・在学の子どもと保護者

問い合わせ 生涯学習課〔☎(26)8062〕※当日は〔☎070(6981)9440〕(生涯学習課直通)へ。

※団体での占用利用はできません。※校区外に出掛けるときは決められたルールを守って出掛けましょう。

地域ファミリーレクリエーション事業“いつでも、どこでも、だれでも”参加者募集			
市スポーツ推進委員協議会では、同事業を毎月実施していますので、ぜひご参加ください。			
イベント名	ところ	とき	内容
①身障者スポーツフィットネス	富田林小学校	17日(日)	午前10時～
	大伴小学校		
②ファミリーレクリエーション	向陽台小学校	10日(日)	午前10時～
③健康ウォーキング	向陽台小学校	24日(日)	午前8時～
※いずれも当日直接会場へ、参加費無料(ただし③は交通費、拝観料など実費が必要な場合があります)。問い合わせ 生涯学習課〔☎(26)8062〕			

第36回 ～みんなそろって石川へ～

3月3日(日)

午前 9 時～10 時30 分

※雨天中止 (当日、午前7時に決定。中止の場合、順延はしません)。

石川大清掃

「自然を守り、緑と太陽にめぐまれた住みよいまちをつくりましょう」という市民憲章のもと、昭和59年に「石川を美しくする市民運動協議会」が発足し、毎年3月の第1日曜日に、本市の石川とその支流を市民の皆さんの手で清掃していただいています。同協議会では、一人でも多くの市民の皆さんの参加をお待ちしています。

◎ところ

石川およびその支流 (佐備川、宇奈田川、千早川)
左地図の●印 (青い旗が目印) が集合場所です。都合の良い場所でご参加ください。

◎清掃用具

ごみ袋と軍手を用意します。その他の清掃用具は各自でご用意ください。また、清掃できる服装でご参加ください。

◎ごみの処理

ごみや枯れ草を燃やすことによりダイオキシンが発生したり、自然環境を破壊したりするため、全てのごみは燃やさないで決められた場所に集めてください。
ごみは後日、府が収集します。



ごみは赤い旗の場所に集めてください

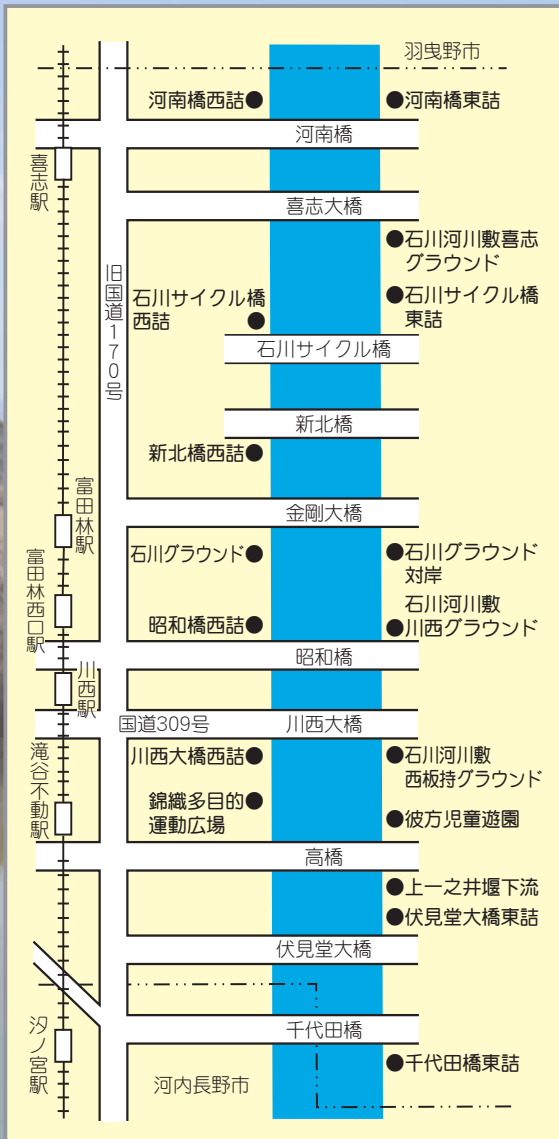
◎注意事項

毎年、石川大清掃のために設置しているごみ集積場に、河川から出たごみ以外に、家庭から持ち込まれた粗大ごみや、剪定した竹・植木の枝などが持ち込まれています。
石川大清掃は河川の清掃活動です。河川の清掃以外から出たごみは持ち込まないでください。
また、河川の中に入った清掃は、大変危険ですのでしないでください。

◎事業者や企業などの参加・協力を募集

事業者や企業などの参加・協力を次の内容で募集します。詳細は、個別にご相談させていただきます。

内容 従業員の清掃参加、清掃時に使用のごみ袋や軍手などの提供



問い合わせ みどり環境課内「石川を美しくする市民運動協議会」事務局 (内線432)

広告枠

※広告の問い合わせは、合同会社 I M総合企画 [☎072(275)5449・FAX072(275)5459] へ。

発行・富田林市 編集・市長公室情報公開課 毎月1回発行 発行部数4万8700部
☎584-8511大阪府富田林市常盤町1の1 [☎0721(25)1000(代表)・FAX0721(25)9037(代表)]・Eメールjininfo@city.tondabayashi.jp
ウェブサイト [https://www.city.tondabayashi.jp/] 市の木＝くすのき 市の花＝つつじ

